



SAGA 2024

新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

全国障害者スポーツ大会

オープン競技



II

プログラムII

パラサーフィン 9/29(日)

電動車椅子サッカー 10/19(土)・20(日)

スポーツウエルネス吹矢 10/20(日)

卓球バレー 10/20(日)

目 次

挨拶	1
大会の名称等	4
1 大会実施要綱	6
2 競技別プログラム	16
パラサーフィン	18
電動車椅子サッカー	22
スポーツウエルネス吹矢	36
卓球バレー	46
3 協賛企業・団体	56



たいかいかいちょうあいさつ 大会会長挨拶

SAGA2024^{ぜんこくしょうがいしゃ}全国障害者スポーツ大会^{たいかいかいちょう}会長
さがけんちじ やまぐち よしのり
佐賀県知事 山口 祥義

SAGA2024^{ぜんこくしょうがいしゃ}全国障害者スポーツ大会^{たいかい}オープン競技^{きやうぎ}にエントリーされた皆さん、大会に参加してくれたことをうれしく思います。各地からお越しいただきました皆さん、ようこそ佐賀にいらっしゃいました。心から歓迎いたします。

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を超えて、人と人がつながる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがあります。

佐賀県ではSAGA2024、そしてその先を見据え、「SAGAスポーツピラミッド(SSP)構想」のもと、佐賀から世界に挑戦するアスリートの育成とともに、「する、育てる、観る、支える、稼ぐ」というスポーツ文化の裾野を広げ、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを進めています。

SAGA2024では、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、大会の名称が体育からスポーツに変わる今だからこそ、前例のない大会、そしてスポーツ文化の新時代を創ろうという熱い想いで準備を行ってまいりました。全障スポのオープン競技では、より多くの障がい者の方にスポーツとの接点を持ってもらいたいという想いのもと、障がいや性別に関わらず楽しめる競技や、障がいに応じた競技などを行います。参加する方も応援する方もスポーツのチカラを感じることができる貴重な機会です。

今、佐賀県では、年齢・性別・障がいの有無などに関わらず、みんなが自然と支え合い心地よく過ごせる、佐賀らしいやさしさのカタチを「さがすたいる」と名付けて、そうした行動が広がっていくよう呼び掛けています。

大会期間中は県民の皆さんが様々な障がいをお持ちの方と交流する機会が多くなると思います。これを機に「さがすたいる」なお店や交流イベントに参加しようとする方も増えていくことでしょう。この大会を通じて、様々な人々がお互いのことを知り、理解し合い、これまで以上に佐賀県がやさしさであふれることを願っています。

佐賀だから楽しい、佐賀だからできる大会へ。人の心を動かし、人と人とをつなぐスポーツの素晴らしさをみんなで体感しましょう！



ごあいさつ

もんぶ かがく だいじん
文 部 科 学 大 臣
もり やま まさ ひと
盛 山 正 仁

げんかいなだ ありあけかい めん こうだい さ が へい や せふりさん ゆう にほんじき はつしやう ありたやき
玄界灘と有明海に面し、広大な佐賀平野、脊振山を有し、日本磁器の発祥である有田焼や
こくさんくろ げわぎゆう だいひやう さ が ぎゆう さまざま みりよく も さ が けん だい かいぜんこく
国産黒毛和牛を代表する佐賀牛など様々な魅力を持つここ佐賀県において、第23回全国
しょうがいしゃ たいかい はじ かいさい まこと よろこ ぞん
障害者スポーツ大会「SAGA2024」が初めて開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

ぜんこくしょうがいしゃ たいかい しょうがい せんしゅ きやうぎ とお たの たいけん
全国障害者スポーツ大会は、障害のある選手が、競技を通してスポーツの楽しさを体験する
とともに、しょうがい たい こくみん り かい ふか しょうがいしゃ しゃかいさん か すいしん たいへんじゆうやう やくわり は
してまいりました。「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、
さ が けん みりよく ほんたいかい こくみん ゆめ かんどう あた か ち
佐賀県らしい魅力あふれる本大会が、国民に夢と感動を与え、これからのスポーツの価値を
い ち づ じゆうやう やくわり にな しょうがい う む かか たの かんきやう
位置付ける重要な役割を担うことで、障害の有無に関わらず、ともにスポーツを楽しむ環境が
ちやくじつ こうちく けい き つよ ねが
着実に構築されていく契機となることを強く願っています。

れい わ ねん ねん かいさい よてい さ が たいかい しんがた かんせんしやう
令和5年(2023年)に開催される予定であった佐賀大会は、新型コロナウイルス感染症の
えいきやう ねんえんき よ ぎ かんけいしゃ みなさま じんりよく たび だい かい
影響により、1年延期を余儀なくされましたが、関係者の皆様のご尽力により、この度、第23回
ぜんこくしょうがいしゃ たいかい かいさい ほんねんかいさい こうべ せかい
全国障害者スポーツ大会として開催することとなりました。本年開催された神戸2024世界パ
りくじやうきやうぎせんしゅけんたいかい らいねん だい かい か き きやうぎたいかいとうきやう さいらいねん だい
ラ陸上競技選手権大会、来年の第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、再来年の第5
かい きやうぎたいかい こんご こくない おお しょうがいしゃ こくさいきやうぎたいかい かいさい ひか
回アジアパラ競技大会など、今後、国内で多くの障害者スポーツの国際競技大会の開催を控え、
おお ちゆうもく あつ じ き ひ つづ せいふ しょうがいしゃ さら すその かくだい
大いに注目が集まるこの時期に、引き続き、政府としても、障害者スポーツの更なる裾野の拡大
およ こくみん り かいそくしん つう きやうせいしゃかい じつげん ぜんりよく と く
及び国民の理解促進を通じた共生社会の実現に全力で取り組んでまいります。

せんしゅ みなさま ひ ごろ れんしゆう せい か ぞんぶん はつき
選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、スポーツを
あいこう ぜんこく な か ま こうりゆう おお ふか たの にほん せかい はつしん
愛好する全国の仲間との交流を大いに深め、スポーツの楽しさを日本に、世界に発信してくださ
い。

さいご ねん えんき じやうきやう かいさい じんりよく じもとさ が けん
最後に、1年の延期という状況から「SAGA2024」の開催に尽力されました地元佐賀県、
かくしまち おお ごしえん ごきやうりよく きぎやう かたがた かんけい みなさまがた
各市町、多くの御支援・御協力をいただいた企業やボランティアの方々をはじめ、関係の皆様方
こころ かんしゃもう あ たいかい ごせいこう いの ごあいさつ
に心から感謝申し上げますとともに、大会の御成功をお祈りしまして、御挨拶といたします。

(令和6年8月15日現在)



ごあいさつ

こうえきざいだんほうじんにほん
公益財団法人日本パラスポーツ協会

かい ちょう もり かず ゆき
会 長 森 和 之

だい かいぜんこくしょうがいしゃ たいかい かいさい ひとこと あいさつ もう あ
第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」を開催するにあたり、一言ご挨拶を申し上げ

げます。

あた たいかい ひと
「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、SAGA2024
かか すべ ひと とお げん き ゆう き つよ ちから
に関わる全ての人たちに、スポーツを通して元気や勇氣、強い 力 をもたらすことができること
きたい
を期待しております。

ほんたいかい しんたいしょう しゃ たいかい あと ねん ちてきしょう しゃ たいかい
本大会は、身体障がい者の大会としてスタートした後、2001年には知的障がい者の大会と
どうこう ねん せいしんしょう しゃ きょうぎ くわ げんざい しょう たいしょう
統合し、2008年からは精神障がい者の競技も加わり、現在では3障がいすべてを対象とした
たいかい ぜんこく おお せんしゅ かんけいしゃ つど こくないさいだい たいかい
大会として、全国から多くの選手・関係者が集う、パラスポーツにおける国内最大の大会へと
せいちょう さら おお ほんたいかい おお
成長してまいりました。SAGA2024より、更に大きくステップアップする本大会をぜひ、多くの
かた ごらん み ちか かん いただ うれ おも
方に御覧いただき、身近に感じて頂ければ嬉しく思います。

さん か せんしゅ みな ひごろ れんしゅう せい か ぞんぶん はっ き す ば せいせき め ざ
参加される選手の皆さまは、日頃の練習の成果を存分に発揮され、素晴らしい成績を目指し
ぜんこく あつ おお なかま つう いちごいちえ で あ
ていただくとともに、全国から集まった多くの仲間とスポーツを通じて一期一会の出会いを
たいせつ こうりゅう わ ひろ きたい
大切にして、交流の輪を広げられますことを期待しております。

とうきょうかい ねん さくてい ふきゅう かくだい の ひろ
当協会では、「2030年ビジョン」を策定し、「パラスポーツを普及・拡大する(すそ野を広げる)」
と く きょうぎりよくこうじょう はか やま たか と く こうじゅんかん かつりよく
取り組みと「競技力向上を図る(山を高くする)」取り組みを「好循環」させることによる「活力あ
きょうせいしゃかい じつげん き しげ め ざ ほんたいかい つう じつげん む ちやくじつ
る共生社会の実現(木を繁らせる)」を目指しております。本大会を通じて、その実現に向け着実
しんこう すす かくしん
にパラスポーツの振興が進められるものと確信しております。

むす たいかいかいさい む じんりよく さがけん かいさいちしまち かんけいだんたい
結びに、大会開催に向けてご尽力いただきました佐賀県、開催地市町をはじめ、関係団体、
きょうりよくきぎょう たいかい ささ かんけいしゃ みな あつ おれいもう あ わたし
協力企業、大会を支えてくださる関係者・ボランティアの皆さまに厚く御礼申し上げまして、私
のごあいさつとさせていただきます。

全国障害者スポーツ大会とは

全国的な障がい者スポーツの祭典です。障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加を推進することを目的として開催されています。



全国障害者スポーツ大会シンボルマーク

21世紀の「21」をモチーフに、障がい者の「走る」「跳ぶ」「泳ぐ」姿をデザインしています。

4つのカラーは「北海道(青＝海)」「本州(緑＝大地)」「四国(黄＝光)」「九州(赤＝太陽)」を表し、全国のパラスポーツの交流の場として、人と人との交流、地域との連帯を深める全国障害者スポーツ大会の未来への飛躍をシンボライズしています。

SAGA2024全障スポとは

令和6年(2024年)に開催される、SAGA2024全障スポは、佐賀県で初めて開催される全国障害者スポーツ大会です。

大会の愛称・メインメッセージ

SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

佐賀から変えます。

「する」選手も、選手でない人も参加できる大会へ
「観る」エンターテインメント性の高い大会へ
「支える」みんなで力を合わせ、つくる大会へ



大会 Message

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を超えて、人と人がつながる。心身ともに健やかになる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがあります。2024年。国体の愛称で親しまれてきた国民体育大会が、「国民スポーツ大会」へと名称を変えます。大会が始まった1946年から、社会も暮らしも大きく変わった今。この時代に合うカタチが求められています。佐賀は、大会が変わる、そのはじまりの地に選ばれました。体育からスポーツに変わる、今だからこそできることは何か。この1点を問い続け、実行していきたい。私たちは、前例のない大会をつくる挑戦の、スタートラインに立っています。思い描ける夢は、無限にあります。実現はもちろん、そう簡単ではありません。失敗も、慣習との戦いもあるでしょう。しかし、明治維新の時、佐賀そして日本の先人たちが未来を見据え、時代を切り拓いてきたように。みんなで、高い志で、知恵と力を出し合っていけば、新しい大会、そしてスポーツ文化の新時代をつくることができる。そう信じています。SAGA2024から、すべての人にスポーツのチカラを届ける、新しい大会へ。ぜひ一緒に。

リアルアスリート・ピクトプロジェクト

大会ピクトグラムモデルは、すべて佐賀県内外で活躍する実在のアスリートです。



1 大会実施要綱

**SAGA
2024**

新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」実施要綱

1 目的

全国障害者スポーツ大会は、障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障がい者スポーツの全国的な祭典である。

佐賀県で開催する第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」は「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに掲げ、「する」「観る」「支える」の視点から、選手も、選手でない人も参加できる大会、エンターテインメント性の高い大会、みんなで力を合わせ、つくる大会とする。

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を越えて、人と人がつながる。心身ともに健やかになる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがある。障がいのある人もそうでない人もすべての人にスポーツの力を届ける、新しい大会を目指す。

2 名称

第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」

3 大会メッセージ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

4 主催

公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省
佐賀県、佐賀市、唐津市、鳥栖市、伊万里市、鹿島市、小城市、嬉野市、基山町、
上峰町、白石町、太良町、一般社団法人佐賀県パラスポーツ協会、
佐賀県障がい者スポーツ指導者協議会、社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会、
一般社団法人佐賀県身体障害者団体連合会、佐賀県精神保健福祉連合会、
一般財団法人佐賀県手をつなぐ育成会、一般社団法人佐賀県視覚障害者団体連合会、
一般社団法人佐賀県聴覚障害者協会、佐賀県難聴者・中途失聴者協会、
佐賀県特別支援学校長会、公益財団法人佐賀県スポーツ協会

5 競技運営主管団体

一般財団法人佐賀陸上競技協会、一般社団法人佐賀県水泳連盟、
佐賀県アーチェリー協会、佐賀県卓球協会、佐賀県障害者フライングディスク協会、
佐賀県ボッチャ協会、佐賀県ボウリング連盟、
一般社団法人佐賀県バスケットボール協会、一般社団法人佐賀県ソフトボール協会、
佐賀県グランドソフトボール協会、佐賀県バレーボール協会、
一般社団法人佐賀県サッカー協会

6 後援

厚生労働省、公益財団法人日本スポーツ協会、社会福祉法人全国社会福祉協議会、
社会福祉法人日本身体障害者団体連合会、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会、
公益財団法人日本知的障害者福祉協会、公益社団法人日本精神保健福祉連盟、
公益財団法人JKA、公益社団法人日本医師会

7 特別協賛

大同生命保険株式会社

8 協賛

(1) JAPAN GAMESパートナー(3社(団体))

松尾建設株式会社、医療法人社団如水会 今村病院、五光建設株式会社

(令和6(2024)年8月23日現在)

(2) オフィシャルスポンサー(8社(団体))

NTT西日本 佐賀支店、一般社団法人佐賀県建設業協会、
株式会社中野建設、株式会社地域みらいグループ、大和証券株式会社、
株式会社佐賀新聞社、株式会社サガテレビ、五光工業株式会社

(令和6(2024)年8月23日現在)

(3) オフィシャルサポーター(41社(団体))

佐賀県信用保証協会、佐賀県スポーツ用品協同組合、株式会社学映システム、
佐賀県中小企業団体中央会、株式会社佐電工、宮島醤油株式会社、
公益財団法人原田記念財団、公益財団法人佐賀県建設技術支援機構、
株式会社ヨコブリシ、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、
森鉄工株式会社、メック株式会社、株式会社中島製作所、株式会社戸上電機製作所、
大和産業株式会社、久光製薬株式会社、株式会社佐賀銀行、
学校法人永原学園 西九州大学、一般社団法人佐賀県造園建設業協会、
住友生命保険相互会社 佐賀支社、株式会社佐賀鉄工所、牟田建設株式会社、
株式会社ミズ、九州佐賀国際空港ビル株式会社、株式会社エフエム佐賀、
医療法人ひらまつ病院、有限会社川代テント工業、株式会社アクト、
祐徳薬品工業株式会社、九州電力株式会社 佐賀支店、株式会社サガシキ、
佐賀県食糧株式会社、株式会社佐賀電算センター、理研農産化工株式会社、
株式会社上滝建設、株式会社大石膏盛堂、公益財団法人佐賀県産業振興機構、
株式会社フルヤ金属、イイダ靴下株式会社、株式会社名村造船所

(令和6(2024)年8月23日現在)

(4) オフィシャルサプライヤー(38社(団体))

佐賀県オールトヨタ、佐賀ダイハツ販売株式会社、ホンダカーズ佐賀株式会社、
西九州マツダ株式会社、一般社団法人佐賀県バス・タクシー協会、
祐徳自動車株式会社、株式会社アパナビ、山口産業株式会社、
昭和自動車株式会社、西鉄バス佐賀株式会社、株式会社日産サティオ佐賀、
全国マツダ労働組合連合会、アースアクト株式会社、ウィンワークス株式会社、
JAグループ佐賀、株式会社スーパーモリナガ、一般社団法人佐賀県医師会、
ヤマト運輸株式会社 佐賀主管支店、コープさが生活協同組合、
日本郵便株式会社、朝日テクノ株式会社、株式会社SUMCO 九州事業所、
昭和フード株式会社、東洋ビューティ株式会社、株式会社城山、株式会社ローソン、
株式会社ビープラスト、株式会社佐賀電算センター、イオン九州株式会社、
佐賀県ヤクルト販売株式会社、株式会社サニクリーン九州 佐賀営業所、
公益社団法人日本フラワーデザイナー協会、佐賀県有明海漁業協同組合、
株式会社トヨタレンタリース佐賀、日本製紙クレシア株式会社、佐賀県食糧株式会社、
京都電子工業株式会社、江崎グリコ株式会社

(令和6(2024)年8月23日現在)

(5) 大会協力企業(104 社(団体))

株式会社ルイ高、野中建設株式会社、Cottage Ureshino、
医療法人卓悠会 さが駅前眼科、株式会社コンドウ企画、株式会社佐賀工房、
有限会社佐嘉の絲、日本乾溜工業株式会社 佐賀支店、株式会社西原商会九州、
株式会社プレナス、株式会社 SCREEN グラフィックソリューションズ、
株式会社ブルーム、株式会社ヒライ、コープさが生活協同組合、
公益社団法人佐賀県看護協会、ライオンズクラブ国際協会 337-C地区1R・2Z、
株式会社永池、ギフトサンジョー、株式会社ワイビーエム、株式会社鶴屋菓子舗、
株式会社一ノ瀬畜産、医療法人ファースト くさの耳鼻咽喉科・小児科、
株式会社ヨコオ、シンエイメタルテック株式会社、株式会社葉隠緑化建設、
株式会社ファーストリバー、株式会社商工組合中央金庫 佐賀支店、
佐賀県信用金庫協会、昭和メンテナンス工業株式会社、
西日本ブレンサービス株式会社、サンポー食品株式会社、田島株式会社、
株式会社豆田組、シマウチエンジニアリング株式会社、九州住電精密株式会社、
株式会社 Liam、株式会社鶴池造園、株式会社イーダブリュエムファクトリー、
株式会社トヨタレンタリース佐賀、合同会社ロジスト、真生工業株式会社、
株式会社中山ホールディングス、株式会社大橋、株式会社宮園電工、
株式会社トラベル佐賀、シゲマツ不動産有限会社、唐津瓦斯株式会社、
株式会社佐賀共栄銀行、株式会社関家具、中国塗料株式会社、株式会社森光商店、
佐賀酒類販売株式会社、株式会社東洋新薬、東島電気工事株式会社、香、
株式会社北島、山代ガス株式会社、正宝電気株式会社、有限会社ファインセーブ、
株式会社さかえフーズ、ホテルニューオータニ佐賀、九州ミロク会計人会、
株式会社サン海苔、田中建機工業株式会社、株式会社ミッド佐賀、
一般社団法人佐賀県警備業協会、株式会社大原老舗、有限会社有森商店、
唐津土建工業株式会社、株式会社ANDCO、株式会社九電工 佐賀支店、
リコージャパン株式会社 デジタルサービス営業本部 佐賀支社、
栄城設備工業株式会社、有限会社池田誠商店、株式会社イケマコ、株式会社栗山建設、
株式会社田中守商店、佐銀リース株式会社、株式会社音成印刷、株式会社西村商会、
ニッポンレンタカー九州株式会社、株式会社 PARON、日本ハードメタル株式会社、
株式会社クラウン・パッケージ、有限会社ピアツフェ、味の素株式会社 九州支社、
株式会社ネット鹿島、トヨタ紡織九州株式会社、株式会社バイオテックス、
鹿島印刷株式会社、株式会社酒井組、一般財団法人九州電気保安協会 佐賀支部、
株式会社マベック、株式会社村岡総本舗、佐賀県茶商工業協同組合、
嬉野茶商工業協同組合、ライオン株式会社、株式会社山東美建、大串製菓店、
一般社団法人佐賀県木材協会、有限会社佐賀東部青果、株式会社安永、
レンゴー労働組合 鳥栖支部、佐賀葉がくれライオンズクラブ

(令和6(2024)年8月23日現在)

9 協力企業・団体(28 団体)

国立大学法人佐賀大学、学校法人永原学園西九州大学、
学校法人永原学園西九州大学短期大学部、学校法人旭学園佐賀女子短期大学、
学校法人九州アカデミー学園九州医療専門学校、
学校法人九州アカデミー学園アカデミー看護専門学校、
学校法人巨樹の会武雄看護リハビリテーション学校、医療福祉専門学校緑生館、
佐賀市医師会立看護専門学校、一般社団法人唐津東松浦医師会唐津看護専門学校、
一般社団法人武雄杵島地区医師会武雄看護学校、
一般社団法人伊万里・有田地区医師会伊万里看護学校、
独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター附属看護学校、
佐賀県医療センター好生館看護学院、佐賀県立牛津高等学校、
佐賀県立神埼清明高等学校、佐賀県立多久高等学校、佐賀県立嬉野高等学校、
佐賀県立唐津青翔高等学校、学校法人旭学園佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校、
学校法人伊万里学園敬徳高等学校、
特定非営利活動法人佐賀県中途失聴・難聴者協会、佐賀県手話通訳士協会、
特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会佐賀支部、佐賀県手話通訳問題研究会、
公益社団法人佐賀県理学療法士会、一般社団法人佐賀県作業療法士会、
公益社団法人佐賀県柔道整復師会、一般社団法人佐賀県鍼灸マッサージ師会、
一般社団法人佐賀県医師会、一般社団法人佐賀県歯科医師会、
公益社団法人佐賀県看護協会、株式会社オーエックスエンジニアリング、
日進医療器株式会社、一般社団法人日本義肢協会、有限会社佐賀有蘭義肢製作所
(令和6(2024)年8月23日現在)

10 大会期日

令和6(2024)年10月26日(土)～28日(月)

11 実施競技、開催期日及び会場

実 施 競 技		開 催 期 日	会 場 名
開 会 式		10月26日(土)	SAGAサンライズパーク SAGAスタジアム
閉 会 式		10月28日(月)	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ
個 人 競 技	陸上競技(身・知)	10月26日(土) ～28日(月)	SAGAサンライズパーク SAGAスタジアム
	水泳(身・知)		SAGAサンライズパーク SAGAアクア
	アーチェリー(身)	10月27日(日)	鹿島市陸上競技場
	卓球(身・知・精) 【サウンドテーブルテニス(身)を含む】	10月26日(土) ～27日(日)	基山町総合体育館 基山町民会館
	フライングディスク(身・知)	10月26日(土) ～28日(月)	伊万里市国見台陸上競技場
	ボッチャ(身)	10月26日(土) ～27日(日)	U-Spo (嬉野市中央体育館)
	ボウリング(知)		ボウルアーガス
団 体 競 技	バスケットボール(知)	10月26日(土) ～27日(日)	唐津市鎮西スポーツセンター 体育館
	車いすバスケットボール(身)		唐津市文化体育館
	ソフトボール(知)		太良町B&G海洋センター 運動広場
	グランドソフトボール(身)		白石町総合運動場 (白石中央公園多目的広場)
	バレーボール(身)		SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ
	バレーボール(知)		サロンパス®アリーナ
	バレーボール(精)		小城のリススポーツセンター (小城市芦刈文化体育館)
	サッカー(知)	10月26日(土) ～28日(月)	駅前不動産スタジアム 鳥栖市陸上競技場
	フットソフトボール(知)	10月26日(土) ～27日(日)	上峰町中央公園多目的広場

(注) 身:身体障がい者が出場できる競技
知:知的障がい者が出場できる競技
精:精神障がい者が出場できる競技

12 参加者及び出場資格

- (1) 大会の参加者は、都道府県・指定都市選手団、大会役員及び競技役員とする。
- (2) 出場選手は、次の全ての条件を満たす者とする。
 - ① 年齢は令和6(2024)年4月1日現在で13歳以上とする。
 - ② 資格要件は次のとおりとする。
 - (ア) 身体障がい者は、身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条の規定により、身体障害者手帳の交付を受けた者。
 - (イ) 知的障がい者は、厚生事務次官通知(昭和48年9月27日厚生省発児第156号)による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
 - (ウ) 精神障がい者は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
 - ③ 申し込み時に参加する都道府県・指定都市内に現住所(住民票のある地)を有する者。ただし、学校に通学している者及び施設に入所・通所している者は、その学校及び施設の所在地の都道府県・指定都市でも参加できるものとする。
- (3) 団体競技に出場するチームは、次のとおりとする。
 - ① 佐賀県の代表チーム
 - ② 公益財団法人日本パラスポーツ協会がブロック予選実施団体(一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟、社会福祉法人日本視覚障害者団体連合スポーツ協議会、一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会、一般社団法人全日本知的障がい者スポーツ協会及び公益社団法人日本精神保健福祉連盟精神障害者スポーツ推進委員会)と協議の上実施するブロック予選会により決定した都道府県又は指定都市の代表チーム。
 - ③ 指定都市及びその指定都市のある道府県において、単独で代表チームが編成出来ない場合に限り、道府県と指定都市の合同チームとして出場を認める。ただし、その場合はブロック予選会から合同チームとして出場しなければならない。
 - ④ ブロック予選会の実施が困難な競技については、公益財団法人日本パラスポーツ協会が選考したチーム

13 選手団予定人員

- (1) 選手 約3,640人
- (2) 役員 約2,000人

14 競技規則

適用する競技規則は、令和6(2024)年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則(公益財団法人日本パラスポーツ協会制定。以下「大会競技規則」という。)並びに別に定める競技別実施要項及び競技別実施要領によるものとする。

15 表彰

- (1) 個人競技については、各組単位で、原則として同一区分毎に1位から3位までの選手にメダルを授与する。
陸上競技における視覚障害選手の伴走者およびボッチャにおけるランプオペレーターについても、選手と同様にメダルを授与する。
- (2) 団体競技については、優勝チームに賞状、優勝杯等、2位、3位のチームに賞状、1位から3位までの選手にメダルを授与する。

16 競技・種目及び障害・年齢区分

- (1) 競技・種目及び障害区分は、大会競技規則第2条2＜別表1＞「全国障害者スポーツ大会競技・種目」のとおりとする。
- (2) 大会競技規則第2条3に定める年齢区分の基準日は、令和6(2024)年4月1日とする。

17 参加申込み

- (1) 参加申込みは、大会競技規則第2条2＜別表1＞に示された競技の中から1競技を選ぶものとし、実施種目が複数ある場合については、次のとおり選択して申し込むことができる。
 - ① 陸上競技及び水泳は、リレー種目を除き第3希望までの種目を選択する。なお、リレー種目はこれとは別に選択する。
 - ② フライングディスクは、アキュラシーのディスリート5またはディスリート7のいずれか及びディスタンスの2種目を選択する。
 - ③ アーチェリーは、リカーブ部門またはコンパウンド部門のいずれかの1種目を選択する。
- (2) 開催地主催者は、申し込まれた種目の中から出場種目を決定し、派遣者に通知する。

18 出場制限

(1) 個人競技

個人競技に出場する選手は、1競技のみに出場できるものとし、実施種目が複数ある競技については、出場種目は2種目以内(リレー種目に出場する場合は3種目以内)とする。

ただし、開催地主催者が地理的条件等何らかの理由により、出場競技・種目に制限を加える等の必要がある場合には、主催者で協議の上、決定することができる。

(2) 団体競技

団体競技に出場する選手は、他の団体競技及び個人競技には出場できないものとする。

19 選手選考への配慮

都道府県・指定都市における出場選手の選考に当たっては、地域の障がい者スポーツの振興を図る観点から、これまでの全国身体障害者スポーツ大会、全国知的障害者スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会出場未経験者の出場に配慮する。

20 全国代表者会議及び監督会議

(1) 全国代表者会議

令和6(2024)年10月17日(木)

(2) 監督会議

① 期日

令和6(2024)年10月25日(金)

※ただし、アーチェリー競技については10月26日(土)とする。

② 時間及び会場

別に定める。

21 選手団の派遣及び参加費用

- (1) 選手団は、都道府県・指定都市(以下「派遣者」という。)が派遣する。
- (2) 派遣者は、開催地主催者に対し、所定の手続きをもって選手団及び出場選手の競技・種目の申込みを行う。
- (3) 選手団の派遣に要する費用は、派遣者が負担する。

22 健康・安全管理

選手団の健康・安全面については、派遣者において十分配慮するものとし、主催者においては、応急の処置のみを行う。

23 宿泊

選手団の宿泊は、開催地主催者において確保し、宿泊料金等は別に定める。

24 オープン競技

次の競技をオープン競技として、次のとおり実施する。なお、実施に関する必要な事項は別に定める。

実施競技	開催期日	会場地	会場名
ブラインドテニス	2024 年4月6日(土) ～7日(日)	神崎市	神埼中央公園体育館
ソーシャルフットボール	2024 年4月 13 日(土) ～14 日(日)	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAプラザ
ウォーキングフットボール	2024 年4月 14 日(日)	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ
ふうせんバレーボール	2024 年5月 19 日(日)	上峰町	上峰町体育センター 上峰中学校体育館
パラサーフィン	2024 年9月 29 日(日)	唐津市	東の浜 (虹の松原周辺)
電動車椅子サッカー	2024 年 10 月 19 日(土) ～20 日(日)	嬉野市	U-Spo (嬉野市中央体育館)
スポーツウエルネス吹矢	2024 年 10 月 20 日(日)	武雄市	CableOne SPORTS PARK (武雄市民体育館)
卓球バレー	2024 年 10 月 20 日(日)	基山町	基山町総合体育館

25 個人情報及び肖像権に関わる取扱い

- (1) 主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、参加申込で得た情報を第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」に係わる業務のために利用し、目的以外に利用しない。
- (2) 参加者は、参加申込書の提出をもって、大会中に撮影された写真及び映像の公開に関する取扱いについて承諾をしたものとする。
- (3) その他の取扱いについては、国民スポーツ大会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いに準じる。

26 SAGA2024の取り組み

(1) すべての人が安心して参加でき、一人一人が輝ける大会の運営

佐賀県では、お年寄りや障がいのある方、子育て・妊娠中の方など、みんなが自然に支え合い心地よく過ごせる、佐賀らしいやさしさのカタチ「さがすたいる」を広める取り組みを行っている。

SAGA2024国スポ・全障スポにおいても、「さがすたいる」の理念に沿って、年齢、性別、国籍、障がいの有無などに関わらず、選手、観る人、支える人など、大会に関わるすべての人が安心して参加することができ、みんなで支え合い、一人一人が自分らしく輝くことができる大会となるよう運営する。

(2) 選手の活躍にスポットを当てた表彰

選手の活躍は、観る人、支える人などにとって「感動する。魂が揺さぶられる」など「スポーツのチカラ」を多くの方に届けることができる。それぞれの選手の活躍にスポットを当てた「称える・伝える」表彰制度を創設し、表彰する。

(3) 観戦機会の拡大

「すべての人に、スポーツのチカラを。」の実現に向け、日本そして世界から誰もが大会の観戦・応援ができる環境づくりとしてインターネットを活用した正式競技の動画配信に取り組む。

(4) 健康づくりの推進

健康増進法(平成14 年法律第103 号)の趣旨に鑑み、開・閉会式会場及び競技会場を原則禁煙とする。また、望まない受動喫煙を生じさせることがないように、大会参加者は、会場周辺の道路や駅、一般の店舗等における受動喫煙防止についても十分に配慮すること。

(5) 表彰者の拡大

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」から、選手と競技支援者が同じ感動を分かち合うため、陸上競技における視覚障害選手の伴走者およびボッチャにおけるランプオペレーターについても、選手と同様にメダルを授与する。

27 その他

この要綱に定めるもののほか、大会の実施に関して必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、令和6(2024)年3月7日から施行する。

2 競技別プログラム

**SAGA
2024**

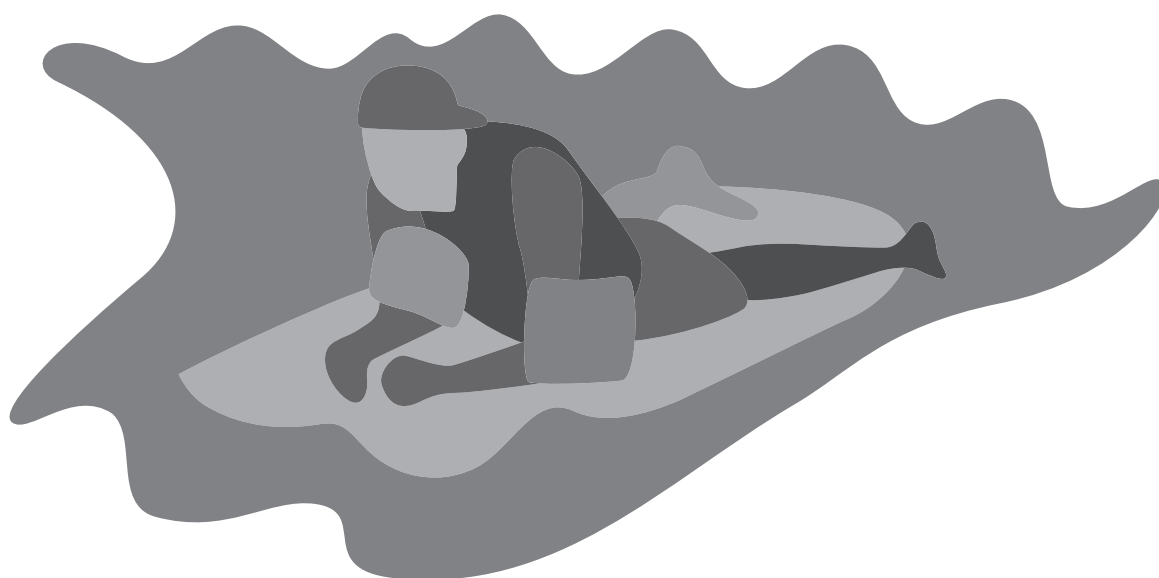
新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

M E M O

SAGA 2024

パラサーフィン



SAGA 2024 全国障害者スポーツ大会 オープン競技 パラサーフィン競技 開催要項

1 期 日 2024 年 9 月 29 日 (日)

開 始 式 7 時 00 分

競技開始 7 時 20 分

閉 会 式 17 時 00 分

2 会 場 唐津市 東の浜 (虹ノ松原ホテル前)

3 クラス及び参加人員

Para Surfing Stand 1 (スタンド 1)	上肢切断、先天性もしくはそれに相当する障害、低身長で立った状態で波に乗るサーファー。
Para Surfing Stand 2 (スタンド 2)	膝下の切断、先天性もしくはそれに相当する障害、または脚長差があり、立った状態で波に乗るサーファー。
Para Surfing Stand 3 (スタンド 3)	膝上切断、両下肢切断、先天性もしくは障害同等の状態で、立った状態で波に乗るサーファー。
Para Surfing Kneel (ニール)	膝上切断、または両下肢切断、または先天性もしくはそれに相当する障害を持つ、膝をついてパドルを持たずに座った姿勢で波に乗るサーファー。
Para Surfing Waveski (ウェーブスキー)	パドルを持って座った状態で波に乗り、パドルリングや安全にボードに戻るためのサポートを必要としないサーファー。
Para Surfing Prone 1 (プローン 1)	腹ばいの姿勢でパドルリングして波に乗り、安全にボードに戻るのに助けを必要としないサーファー。
Para Surfing Prone 2 (プローン 2)	腹ばいの姿勢で波に乗り、パドルリングやボードへの安全な乗り込みに補助が必要なサーファー。
Para Surfing Vision Impairment 1 (視覚障害 1)	IBSA 分類 B1 レベルの立った状態で波に乗るサーファー。
Para Surfing Vision Impairment 2 (視覚障害 2)	IBSA 分類 B2、B3 レベルのスタンディングポジションで波に乗るサーファー。
Open (オープン)	NSA 医科学委員会及び医師のクラス分け診断により上記クラスに属さない障がいのサーファー。

4 競技上の規程

- (1) エントリー状況によって、統合クラスになる場合があります。
- (2) 大会スケジュールに関しては、波の状況や天候により大幅に変更する場合があります。
- (3) 選手事由による申込期間終了後のエントリー費の返金是对応しかねますのでご了承ください。やむを得ず、大会の中止や変更があった場合は、手数料を差し引いて返金とさせていただきます。
- (4) 一部選手を除き、クラスについてはあくまで暫定のものとなります。会場で明らかにクラスが異なると判断された場合、ドクターやクラス分け担当者からお声がけさせていただき、急遽クラス変更となる場合もありますので予めご了承下さい。

5 選考方法

申込み先着順とし、定員になり次第募集を締め切ります。

6 参加資格

障害があるサーファー

7 表彰

- (1) 各種別 1 位から 3 位までに賞状及びメダルを授与します。
- (2) 参加者全員に大会参加記念章を授与します。

8 参加申込み方法

参加申込みサイトより申込みください。

<https://forms.gle/SwYYtUj1wrguCdheA>

9 参加上の注意

- (1) 参加者に対する傷害保険については、主催者側で一括加入します。
- (2) 未成年者の申込みには、保護者の同意書が必要です。
- (3) 参加者は、各自の責任において、健康管理に十分に配慮の上、参加ください。
- (4) 競技中に発生した疾病や傷害については、応急処置は行いますが、その後の処置については各自の責任において行ってください。
- (5) 参加者は、健康保険証もしくはそのコピーを持参ください。
- (6) 所有物や貴重品については、各自で責任を持って管理ください。万が一、盗難や破損、紛失があっても主催者は、一切責任をとりません。
- (7) その他、参加者は主催者側で規定する事項を遵守ください。

10 個人情報の取り扱いについて

参加申込書（同意書を含む）に記載された個人情報については、以下の SAGA 2024 全国障害者スポーツ大会に関する業務に使用します。また、申込み時点で本人の同意が得られたこととします。

- (1) SAGA 2024 全国障害者スポーツ大会参加意思及び参加人数の確認
- (2) 競技参加資格の確認（年齢、性別、所属、保護者の同意など）
- (3) 参加案内等の送付
- (4) 賞状等の筆耕
- (5) 競技の結果、映像、写真の記録業務への使用及び広報誌、インターネット等への掲載

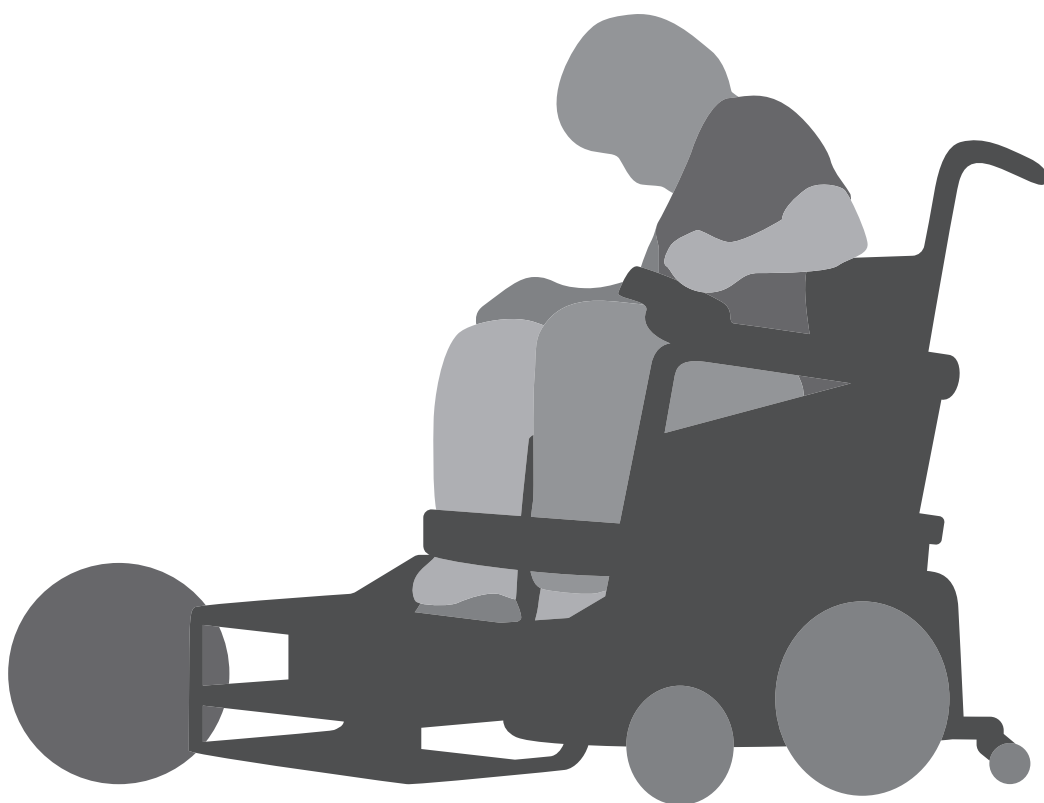
11 その他

- (1) 組合せについては、主催者の責任において行います。
- (2) 荒天時、また天災等不測の事態で大会の開催を中止する場合があります。大会開催の有無については、主催者側にて決定し、ホームページにて周知します。
- (3) 大会が中止となった場合、プログラム及び大会参加記念章については、参加者へ郵送します。

12 会場周辺図



電動車椅子サッカー



SAGA2024全国障害者スポーツ大会
オープン競技 電動車椅子サッカー競技
「GOTTOI YOKA祭! 蹴覧音さが大会」開催要項

- ◇名 称◇ SAGA2024全国障害者スポーツ大会
オープン競技 電動車椅子サッカー競技
「GOTTOI YOKA祭! 蹴覧音さが大会」
(読み: ごっとい よかさい! けらんね さがたいかい)
- ◇目 的◇ 本大会は我が国における身体障害者のスポーツ競技として、電動車椅子サッカーの普及振興およびワールドカップに向けた技術の向上、選手の育成強化を図るために開催する。
- ◇主 催◇ 一般社団法人 日本電動車椅子サッカー協会
嬉野市
- ◇主 管◇ 「GOTTOI YOKA祭! 蹴覧音さが大会」実行委員会
- ◇協 力◇ 佐賀県電動車椅子サッカー協会
- ◇日 時◇ 令和6年10月19日(土) 開会式 10:00 第1試合 11:00
20日(日) 順位決定戦 9:30 閉会式 15:00
- ◇会 場◇ U-S p o 嬉野市中央体育館
〒843-0301 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙 1515
T E L 0954-27-7126
- ◇参加資格◇ 令和6年度のJ P F A登録選手
都道府県協会に第一種登録チームが複数ある都道府県代表チーム
- ◇参加費用◇ 1チームにつき 40,000円
- ◇競技規則◇ パワーチェアーフットボール競技規則 2020に基づく
- ◇競技方法◇ ①5チームの中でそれぞれ2試合ずつを行い、勝点・得失点差で順位を決める。
②試合は前後半 20分ハーフ、ハーフタイム 10分、アディショナルタイムなしで行う。
③決勝戦、3位決定戦のみ前後半5分の延長戦・PK戦2巡あり。
- ◇表 彰◇ 優勝チーム/準優勝チーム/3位
- ◇その他◇ ①本大会に参加する関係者は、会場内外において各自、安全やマナーに留意すること。
②主催・主管は盗難、事故・ケガ等、一切の責任を負いません。
③大会参加に関して提出された個人情報、大会運営のために使用することとし他の目的には使用しない。

大会関係者等名簿

《会長》	吉野 忠則			
《副会長》	齋藤 純一			
《特任理事》	村上 大祐(嬉野市長)			
《理事》	奥本 賢			
	坂本 真一			
	山木 譲			
	杉山 明美			
《競技会委員長》	宮島 幾世			
《競技会委員》	貝谷 美紀			
《事務局長》	荻野 芳貴			
《審判委員長》	上杉 相良			
《審判》	奥本 賢	黒部 美紀子	齋藤 純一	
	杉本 美里	飯星 広徳	大嶋 佳朋	
	土屋 弦			
《実行委員長》	熊本 陸子			
《実行副委員長》	北古賀 雄三	杠 揚介		
《実行委員》	貝谷 美紀	小長野 亜紀	高尾 慎児	
	松田 昌宗	守田 修志	守田 優希	
	山口 剛	山本 譲	吉田 慎	
《撮影》	松本 力			
《修理》	テクノウィッシュ			
《救護協力》	嬉野市			
《撮影協力》	株式会社 鼓地藏			
《MC》	江口ツッチー			
《体験会協力》	セワインターナショナル 合同会社			

参 加 チ ー ム 一 覧

佐賀県選抜		愛知県選抜	
監 督	山本 譲	監 督	池田 桃子
コ ー チ	吉田 慎	ス タ ッ フ	高垣 麻莉子
	山口 剛		内田 潤
	松田 昌宗		内田 真沙未
ス タ ッ フ	木引 智尋		佐々木 博規
	守田 修志		
ユニフォーム／カラー		ユニフォーム／カラー	
1 s t	黒紺	1 s t	ターコイズ
2 n d	白	2 n d	白
背番号	選 手	背番号	選 手
1	杠 揚介	1	池田 恵助
7	北古賀 雄三	2	内田 大牙
8	木引 祥太郎	3	佐々木 智也
16	守田 優希	4	高垣 和大
18	草場 敏春	5	平西 一斗
29	熊本 陸子		
36	執行 正		
チームメッセージ		チームメッセージ	
昨年の鹿児島大会で味わった悔しさを晴らすために、1年間全力で準備してきました。佐賀県代表として佐賀で向かえるこの大会で、私たちを応援してくれるすべての人に恩返しを。目指すは悲願の公式戦初勝利、そして地元優勝以外にありません！		愛知県代表チームは、DKFBCディスカバリーと、昨年発足した太田川ORCHIDの合同チームです。競技歴10年以上のベテランから、今が伸び盛りの若手までが集いました。全国障害者スポーツ大会に出場できることに感謝し、楽しくプレイしたいと思います！	

参 加 チ ー ム 一 覧

兵庫県選抜		神奈川県選抜	
監 督	近藤 公範	監 督	金田 康弘
コーチ	井上 章	コーチ	—
スタッフ	稲上 欣希	スタッフ	—
	浅原 由美子		
	山田 哲二		
	宮脇 浩司		
	井上 博之		
ユニフォーム／カラー		ユニフォーム／カラー	
1 s t	緑	1 s t	赤黄
2 n d	白	2 n d	灰色
背番号	選 手	背番号	選 手
7	井上 祐太朗	1	加藤 高明
8	中村 哲智	2	菅野 正紀
10	内海 恭平	3	高林 貴将
11	山田 貴大	4	佐藤 虎汰朗
13	児島 慧太	5	永岡 真理
19	宮脇 太陽	6	中山 環
36	浅原 康佑		
51	利根川 恵太		
99	名田 賢伍		
チームメッセージ		チームメッセージ	
昨年は、選手3名での参加となり厳しい戦いでしたが、今年は新たに6人の選手を引き連れ、兵庫旋風を巻き起こしに佐賀までやってきました。		さが大会が開催されることへの喜びと感謝の気持ちを大切にし、チーム一丸となって全力でプレーすることを楽しみにしています。	

参 加 チ ー ム 一 覧

鹿児島県選抜	
監 督	栗野 了一
コーチ	住吉 一洋
スタッフ	井戸崎 広明
ユニフォーム／カラー	
1 s t	赤
2 n d	白
背番号	選 手
4	前田 薫海
11	塩入 新也
14	井戸崎 竜斗
チームメッセージ	
鹿児島県代表チームは、若手選手とベテラン選手で構成されており、鹿児島県代表らしい熱い想いを胸に一戦一戦、全力で戦うチームです。 去年の悔しい思いを力に変えて、優勝を目指します。	

大会日程

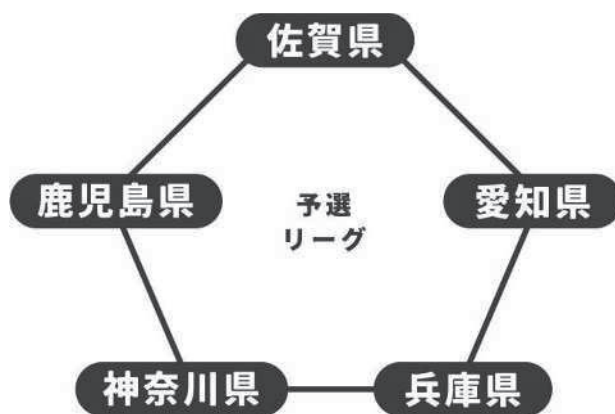
/大会1日目/	
10月19日(土)	
10:00	開会式
10:45	始球式
11:00	第1試合(11:15 キックオフ) 佐賀県 v s 愛知県
12:20	第2試合(12:35 キックオフ) 兵庫県 v s 神奈川県
13:40	第3試合(13:55 キックオフ) 鹿児島県 v s 佐賀県
15:00	第4試合(15:15 キックオフ) 愛知県 v s 兵庫県
16:20	第5試合(16:35 キックオフ) 神奈川県 v s 鹿児島県
17:40	試合終了

/大会2日目/	
10月20日(日)	
9:30	3位決定戦 (9:45 キックオフ)
11:30	4-5位決定戦 (11:45 キックオフ)
13:00	決勝戦 (13:15 キックオフ)
15:00	閉会式

対 戦 方 式 （ 予 選 ）

◆予選リーグ／計5試合

- ①それぞれ2試合ずつを行い、勝点で順位を決定
⇒勝ち：3 p t／引き分け：1 p t／負け：0 p t
- ②勝点で並んだ場合は得失点差
- ③得失点差で並んだ場合は総得点が多い方
- ④総得点で並んだ場合は直接対決で勝った方
- ⑤それでも同位の場合は抽選により決定



	勝	負	引分	得点	失点	得失差	勝点	順位
佐賀県								
愛知県								
兵庫県								
神奈川県								
鹿児島県								

対戦方式（順位決定戦）

◆4－5位決定戦／4位 v s 5位

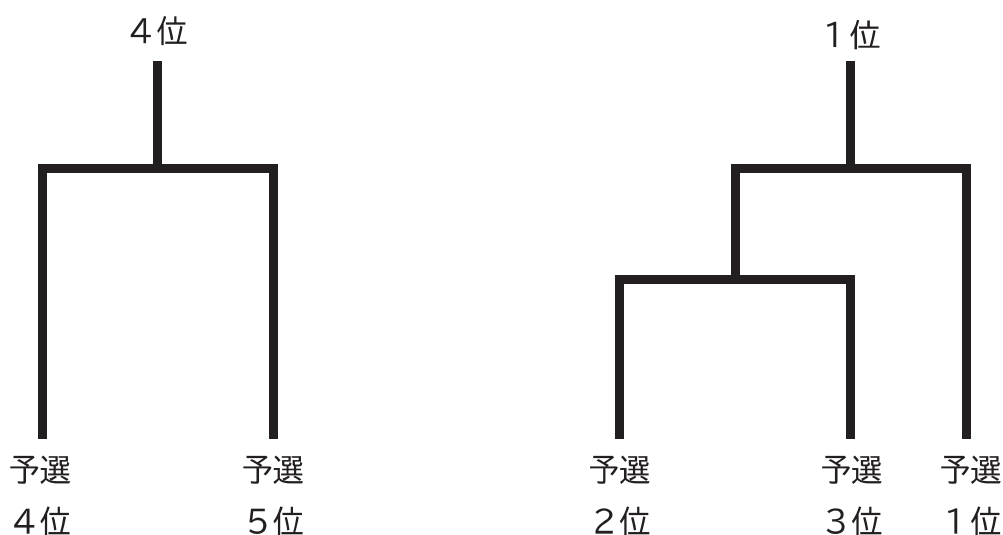
- ①前後半 20 分ハーフで行う
- ②同点引き分けの場合は延長・P K・抽選なし

◆3位決定戦／2位 v s 3位

- ①前後半 20 分ハーフで行う
- ②同点の場合は前後半 5 分ハーフの延長戦
- ③延長でも決着がつかない場合は
1 巡目 3.5m、2 巡目 5m のサドンデスによる P K 戦を行う
- ④P K 2 巡を行い、決着がつかない場合は抽選

◆決勝戦／1 位 v s 3 位決定戦の勝者

- ①前後半 20 分ハーフで行う
- ②同点の場合は前後半 5 分ハーフの延長戦
- ③延長でも決着がつかない場合は
1 巡目 3.5m、2 巡目 5m のサドンデスによる P K 戦を行う
- ④P K 2 巡を行い、決着がつかない場合は抽選



競 技 ル ー ル

◆人 数	1 チーム 4 人以内（ゴールキーパー 1 名）／男女混合
◆試 合 時 間	前後半 20 分ハーフ（ハーフタイム 10 分）
◆ピ ッ チ サ イ ズ	14～18m×25～30m（主にバスケットコートを使用）
◆ゴ ー ル サ イ ズ	幅 6 m
◆ボ ー ル	直径 13 インチ（約 32.5 c m）
◆選 手 交 代	回数の制限なし（事前に選手登録が必要）
◆競 技 車 両	最高速度 時速 10 k m以下
◆スピードテスト	競技車両が制限速度を超えていないか試合開始前に測定
◆公式試合出場資格	電動車椅子の適切な操作能力を必ず有していること

◆電動車椅子サッカー特有のルール

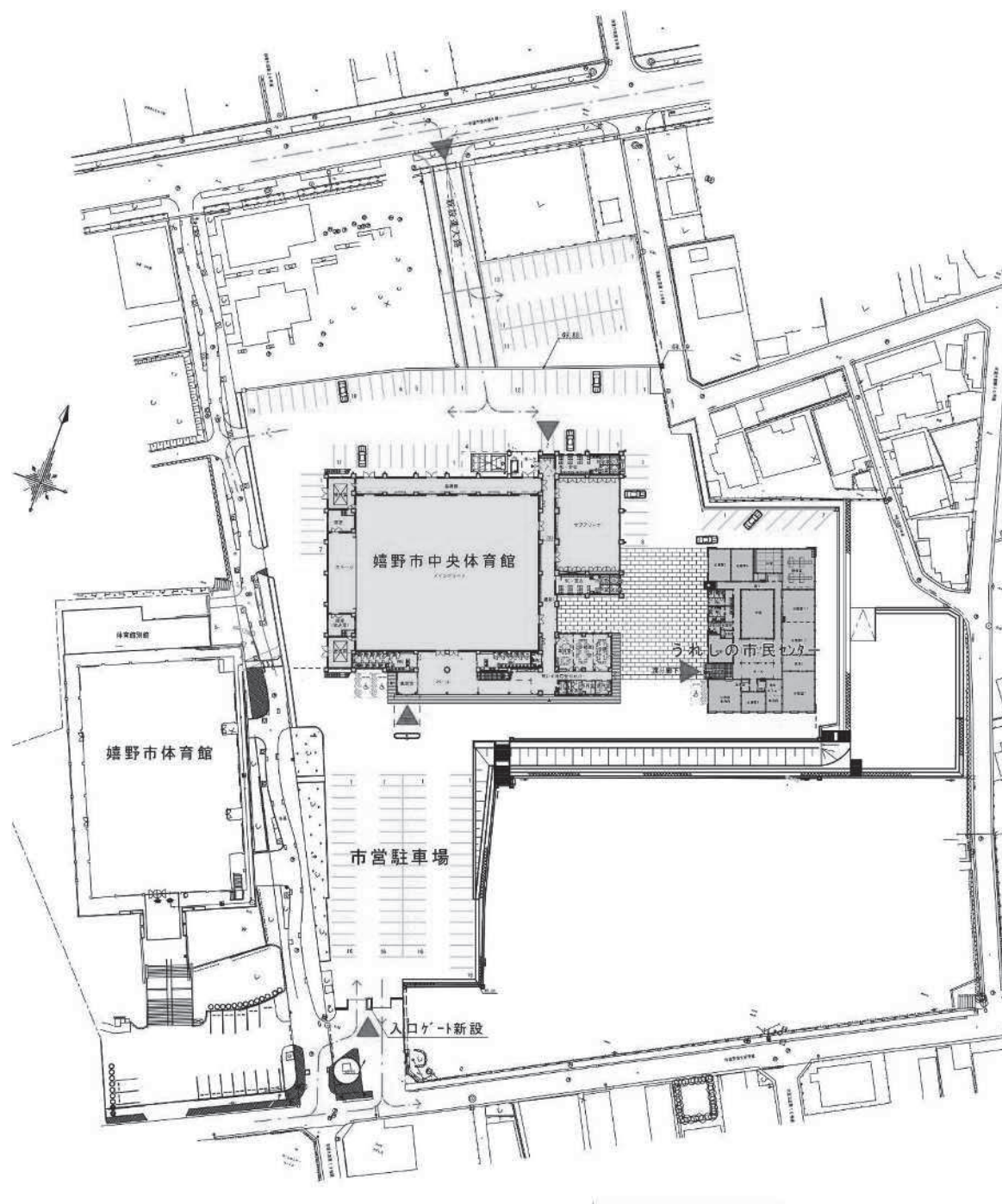
① 3 パーソン（スリーパーソン）

ペナルティエリアにディフェンスが 3 人以上入ってはいけない

② 2 o n 1（ツーオンワン）

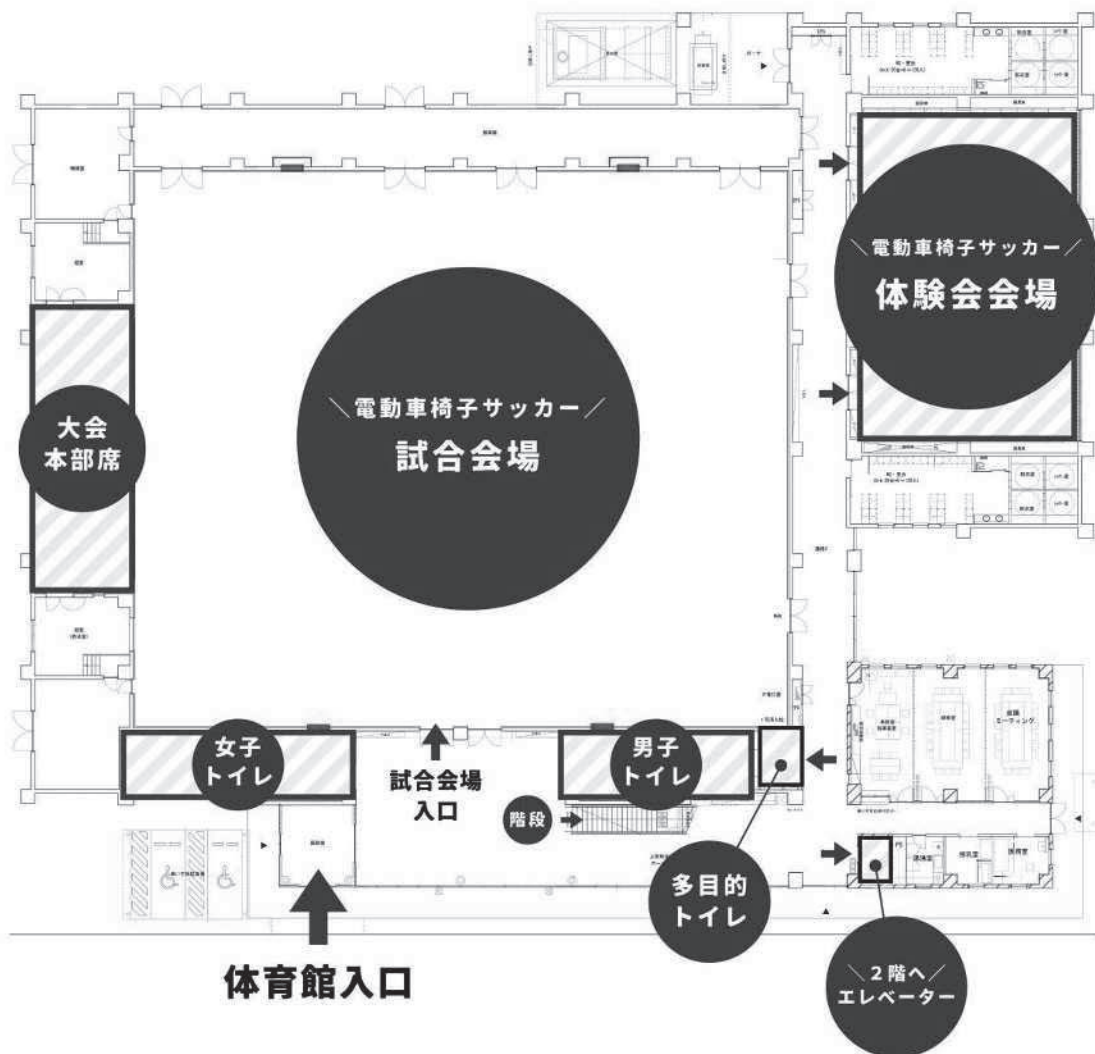
ボールから半径 3m 以内では、各チーム 1 人しかプレーに関与してはならない

会場配置図



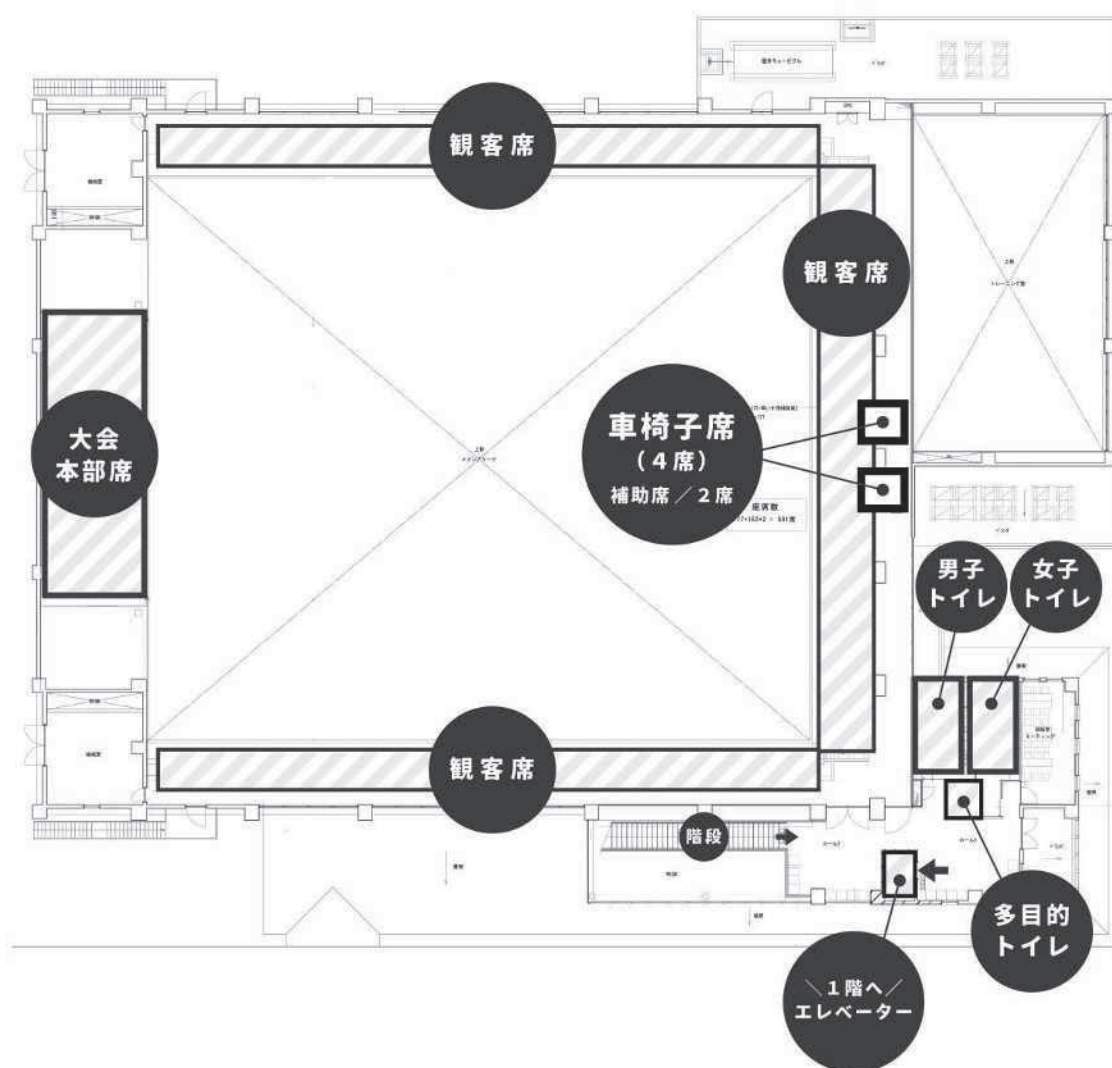
会場図

--- U - S p o 嬉野市中央体育館（1階） ---



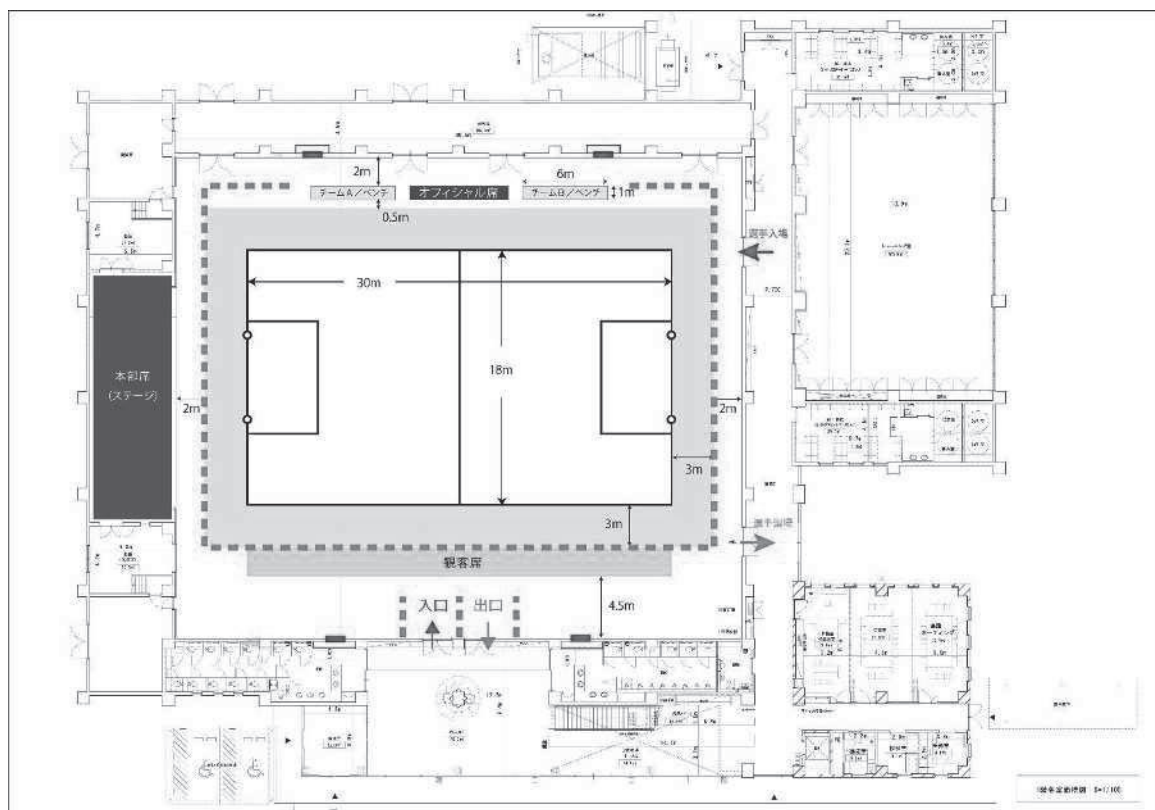
会場図

--- U - S p o 嬉野市中央体育館（2階） ---



電動車椅子サッカー

試合会場図



電動車椅子サッカー

スポーツウエルネス吹矢



いつまでも、
健康と笑顔のために！

SAGA2024全国障害者スポーツ大会
オープン競技 スポーツウエルネス吹矢競技 開催要項

- 開催日 令和6（2024）年10月20日（日）
- 開催時間 12時00分（正午）～ 午後4時30分（予定）
※受付開始 午前11時00分（これより前は入場不可）
- 主催 佐賀県スポーツウエルネス吹矢協会
- 会場 CableOne SPORTS PARK（武雄市民体育館）
佐賀県武雄市武雄町大字武雄 4866 番地 TEL：0954-28-9850
- 競技種目 1 個人戦4ラウンド
2 一本勝負勝ち残り戦（交流競技）
- 距離 (1) 6メートル（無級者・級位者）
(2) 8メートル（初段・二段）
(3) 10メートル（三段以上）
(4) G8（三段以上の80歳を超える方）
(5) 一般 6メートル
- 出場部門 (1) 座位部門
(2) 座位片麻痺部門
(3) 立位片麻痺部門
(4) 立位（欠損含む）部門
- 的の高さ 160センチメートルまたは130センチメートル
（参加申込書で申告する）
- 応募方法 別紙申込書で申し込み
- 募集定員 100名（定員になり次第締め切り）
- 参加資格及び条件
 - (1) （一社）日本スポーツウエルネス吹矢協会公認用具を使用する、障害者手帳を保有している方。
 - (2) 介助が必要な場合、介助者が一緒に来られる方。
 - (3) 補助用具等を使用される場合は、事前に実行委員会（主催者）へ

届け出て承認を得る。(申込書に記入) 補助具は本人が用意する。

- (4) 会場には、貸出し用の車椅子はありません。
- (5) 過去の大会で6 m部門での優勝者は、同じ6 mでの優勝を2回まで可とする。それ以降は上位へ挑戦してください。
- (6) 固定用具使用の場合は、表彰対象とはせず参考記録とする。
- (7) 大会全般の手話通訳者は依頼してあります。

■ 競技内容

- (1) (一社) 日本スポーツウエルネス吹矢協会障がい者会員競技規則に則って実施する。
- (2) 1 ラウンド開始前に、用具の点検を実施する。
- (3) 1 ラウンドのみ、試矢3本を実施する。
- (4) 試矢(3本)については、撥ね矢の吹き直しはなし。

■ 表 彰

- (1) 出場部門別、距離別に表彰する。
- (2) 同点が出た場合は、一本勝負で決定する。
- (3) 部門別・距離別での参加人数が少数の場合、同一部門として表彰する。

■ 参 加 費 3, 0 0 0 円

■ 応募締め切り 令和6(2024)年6月10日(月) 必着

■ そ の 他 当日は、どなたでも参加できる【無料体験コーナー】を設置する。

スポーツウエルネス吹矢競技 オープン競技規則について

■競技種目

- 1 個人戦 4ラウンド（20本/人）
- 2 一本勝負勝ち残り戦（交流競技）
 - (1) 距離は個人戦の距離
 - (2) 矢を1本吹き7点に入れば勝ち残り、最後まで勝ち上がったものを優勝者とする。

■ルールについて（個人戦）

- 1 ラウンド
 - (1) 1ラウンド交代で4回行う。
 - (2) 1ラウンド前に試矢（トライアル）を3本行い、全ラウンド5本とする。
 - (3) 終了合図の前に5本吹き終わった者は、礼を行い静かに1歩後退し筒を持ったまま待機する。待機時に筒のクリーニングは行わない。
 - (4) 1位～3位で同点が複数出た場合は一本勝負で順位を決める。
- 2 跳ね矢
 - (1) 1ラウンド2本までとする。
 - (2) 手持ちの矢がなくなった時点でラウンド終了とする。
 - (3) カスタム矢のウイングパーツのみ外れ落ちた場合は撥ね矢とする。
- 3 判定、採点
 - (1) [個人戦] レーン審判員が行う。
 - (2) [一本勝負勝ち残り戦] 主審が採点する。

※（一社）日本スポーツウエルネス吹矢協会障がい者会員競技規則に則り行います。

競技会役員

(順不同・敬称略)

会 長	平 野 義 次
副 会 長	鈴 木 孝 枝 藤 井 久 男 稲 尾 公 規

競技役員

(順不同・敬称略)

競 技 委 員 長	江 川 富 登 身		
競 技 委 員	村 島 吉 則	古 川 伸 幸	南 里 修 次
	井 上 盛 雄	辻 田 利 津 子	池 田 博 喜
委 員	池 田 賢 治	村 島 吉 則	梶 原 信 廣
	宮 地 俊 晴	竹 島 直 昭	中 原 通 秀
	江 副 芳 邦	牟 田 辰 明	田 中 健 剛
	深 堀 博 隆	山 口 正	橋 口 英 夫
	尾 竹 三 郎	山 下 政 広	河 原 敬
審 判 委 員 長	村 島 吉 則		
審 判 副 委 員 長	池 田 賢 治		
審 判 委 員	江 川 富 登 身	南 里 修 次	池 田 博 喜
	宮 地 俊 晴	竹 島 直 昭	中 原 通 秀
	梶 原 信 廣	牟 田 辰 明	田 中 健 剛
障がい者サポート	平 野 義 次	稲 尾 公 規	村 島 吉 則
	古 川 伸 幸	南 里 修 次	井 上 盛 雄
	辻 田 利 津 子	池 田 博 喜	
司 会 ・ 進 行	黒 岩 紀 江		
受 付 ・ 接 待	橋 口 厚 子	深 堀 トシエ	正 木 洋 子
得 点 集 計	平 野 明 美	黒 岩 紀 江	深 堀 トシエ
救 護	川 崎 美 喜		
表 彰 係	平 野 明 美	深 堀 トシエ	橋 口 厚 子
	正 木 洋 子	河 原 加 寿 代	
体 験 会 指 導	江 副 芳 邦	牟 田 辰 明	田 中 健 剛

競技日程

会場設営	9時00分～11時00分
開会式	12時30分～13時00分
競技	13時00分～14時45分
結果集計	14時45分～15時00分
表彰式	15時00分～15時30分

式典次第

◆開会式

日 時 2024年10月20日（日）12時30分
場 所 CableOne SPORTS PARK（武雄市民体育館）
次第

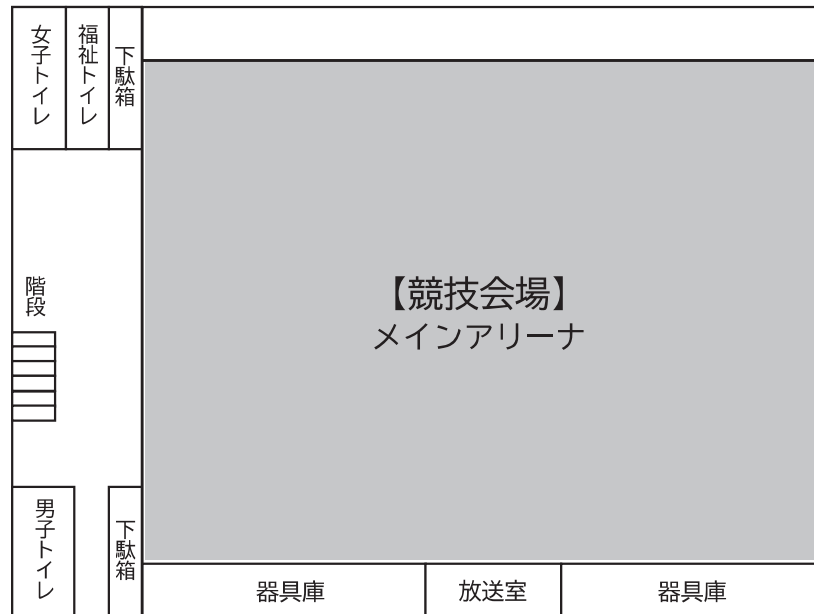
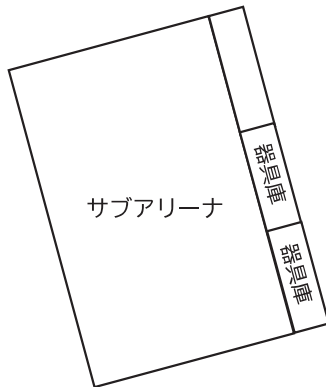
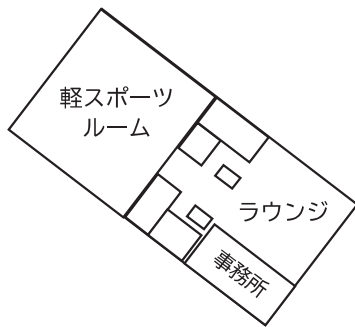
- 1 開式
- 2 大会開会宣言
- 3 会長あいさつ
- 4 歓迎のあいさつ
- 5 来賓あいさつ
- 6 来賓紹介
- 7 競技説明・注意事項
- 8 選手宣誓
- 9 スポーツウエルネス吹矢体操
- 10 閉式

◆表彰式 15時00分 次第

- 1 開式
- 2 成績発表
- 3 表彰
- 4 大会閉会宣言
- 5 閉式

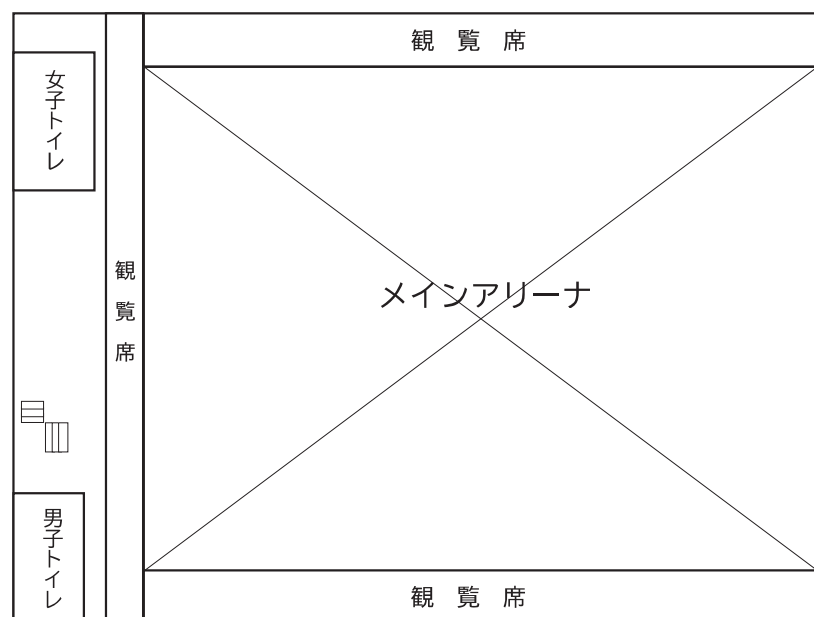
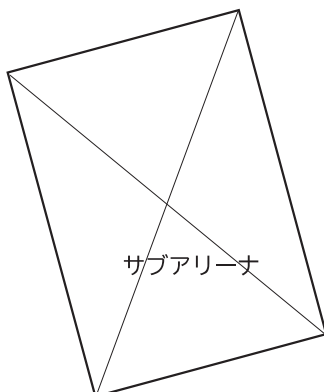
会場図

1 F

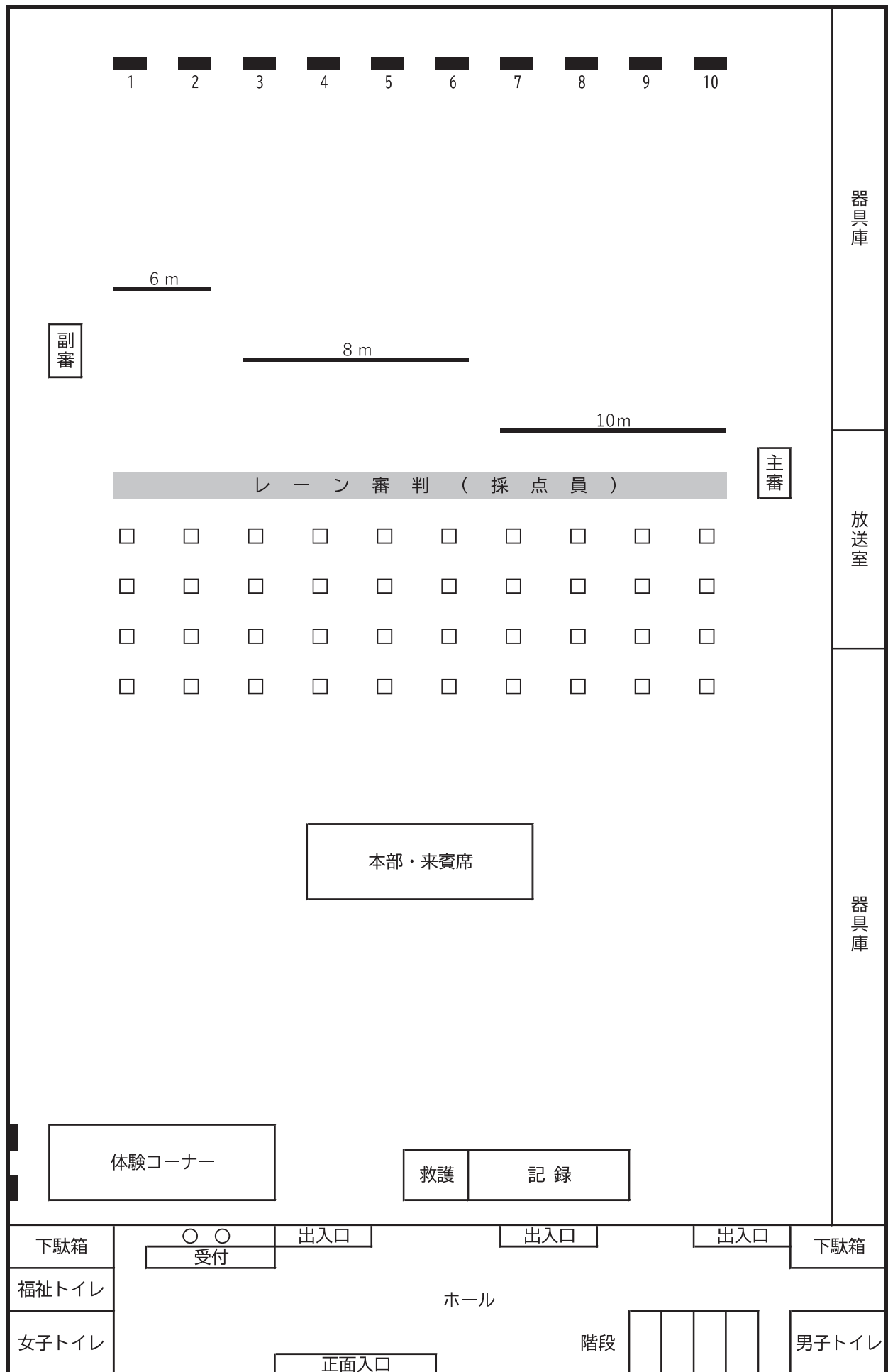


スポーツウェルネス吹矢

2 F



会場配置図



参加者一覧

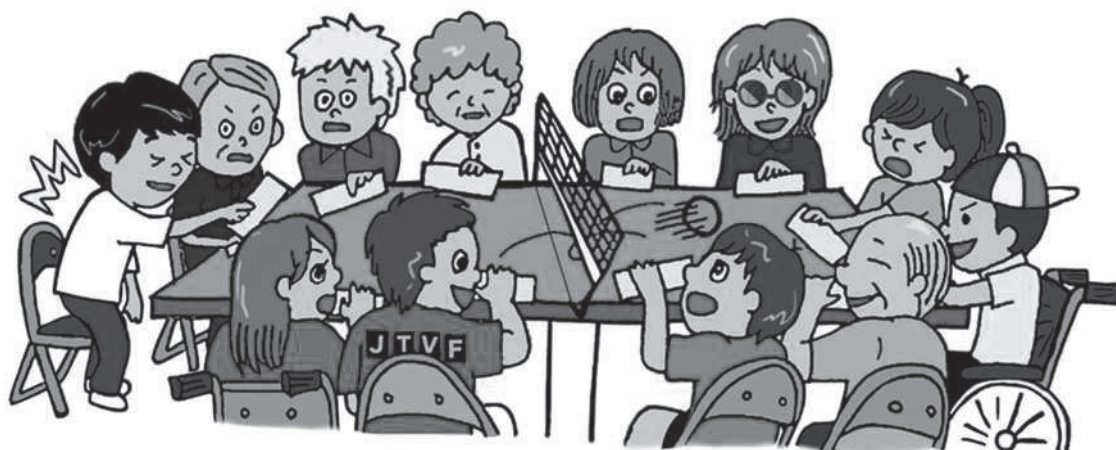
No	氏 名	ふりがな	支部名	県	的の高さ cm	性別	距離 m
1	横 田 幸 子	よこた さちこ	銚 田 中 央	茨 城	160	女	8
2	山 間 松 代	やま まつよ	神 栖 中 央	茨 城	160	女	8
3	峰 澤 喜 義	みねざわ きよし	上 尾	埼 玉	160	男	10
4	馬 場 祐 次 郎	ばば ゆうじろう	練 馬 関	東 京	160	男	10
5	高 瀬 礼 子	たかせ れいこ	八 王 子 な か の	東 京	130	女	8
6	日 野 輝 男	ひの てるお	ダ ー ツ 東 陽 町	東 京	160	男	G8
7	福 井 と し 子	ふくい としこ	カ ワ セ ミ 津	三 重	160	女	10
8	嶋 林 伊 都 子	しまばやし いつこ	び わ 湖 栗 東	滋 賀	160	女	10
9	平 野 三 枝 子	ひらの みえこ	大 阪 枚 方 く ら わ ん	大 阪	160	女	8
10	八 木 三 郎	やぎ さぶろう	奈 良 登 美 ケ 丘	奈 良	130	男	8
11	山 本 先 人	やまもと さきと	大 社	島 根	160	男	10
12	山 崎 敏 満	やまさき としみつ	山 口 中 央	山 口	160	男	8
13	古 川 卯 佐 地	ふるかわ うさぢ	佐 賀 中 央	佐 賀	160	男	G8
14	光 武 克 典	みつたけ かつのり	佐 賀 武 雄 F	佐 賀	160	男	8
15	角 泰 司	すみ やすし	佐 賀 武 雄 F	佐 賀	160	男	6
16	橋 口 昭	はしぐち あきら	佐 賀 武 雄 F	佐 賀	160	男	6
17	川 原 不 二 男	かわはら ふじお	佐 賀 ヤ マ ト	佐 賀	160	男	6
18	林 隆	はやし たかし	佐 賀 江 北 ビ ッ キ ー	佐 賀	160	男	6
19	西 川 節 子	にしかわ せつこ	佐 賀 春 日 北	佐 賀	160	女	8
20	右 近 千 鶴 子	うこん ちづこ	は が く れ 川 副	佐 賀	160	女	6
21	蒲 池 絹 代	かまち きぬよ	は が く れ 川 副	佐 賀	130	女	8
22	齊 藤 英 一	さいとう えいいち	フ ィ ッ ツ 鳥 栖	佐 賀	160	男	10
23	岩 本 健 児	いわもと けんじ	熊本チームドラゴンズ	熊 本	160	男	10
24	前 田 昭 弘	まえだ あきひろ	熊本チームドラゴンズ	熊 本	160	男	8
25	湯 前 ル ミ	ゆまえ るみ	宮 崎 ひ な た	宮 崎	161	女	6
26	西 田 洋 子	にしだ ようこ	鹿 児 島 た ま ざ と	鹿 児 島	160	女	10
27	中 村 弘 子	なかむら ひろこ	鹿 児 島 中 央	鹿 児 島	160	女	6
28	石 澤 隆 之	いしざわ たかゆき	ハ ー ト ピ ア か ご し ま	鹿 児 島	160	男	10
29	川 中 宏	かわなか ひろし	ハ ー ト ピ ア か ご し ま	鹿 児 島	160	男	10
30	田 中 孝 治	たなか こうじ	ハ ー ト ピ ア か ご し ま	鹿 児 島	160	男	10
31	橋 本 特 子	はしもと とくこ	ハ ー ト ピ ア か ご し ま	鹿 児 島	160	女	G8
32	木 崎 晴 美	きざき はるみ	ハ ー ト ピ ア か ご し ま	鹿 児 島	160	女	6
33	馬 渡 伸 明	まわたり のぶあき	ハ ー ト ピ ア か ご し ま	鹿 児 島	160	男	10
34	中 間 五 月 男	なかま さつお	鹿児島市ゆうあいクラブ	鹿 児 島	160	男	10
35	満 尾 祥 一	みつお しょういち	鹿児島市ゆうあいクラブ	鹿 児 島	160	男	10
36	西 元 貢	にしもと みつぐ	鹿児島市ゆうあいクラブ	鹿 児 島	160	男	8

SAGA 2024 全国障害者スポーツ大会 オープン競技 スポーツウエルネス吹矢 席順表

令和6年10月20日

レーン 列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
m	6 m		8 m			G8	10 m			
1	川原不二男	林 隆	前田 昭弘	山崎 敏満	八木 三郎	古川 卯佐地	馬場祐次郎	山本 先人	石澤 隆之	満尾 祥一
	佐賀 ヤマト	江北 ビッキー	熊本 ドラゴンズ	山口中央	奈良 登美ヶ丘	佐賀中央	練馬関	大社	ハートピア かごしま	鹿児島 ゆうあい
2	中村 弘子	湯前 ルミ	平野三枝子	山間 松代	高瀬 礼子	橋本 特子	西田 洋子	福井とし子	川中 宏	齊藤 英一
	鹿児島 中央	宮崎 ひなた	大阪枚方 くらわん	神栖中央	八王子 なかの	ハートピア かごしま	鹿児島 たまざと	カワセミ 津	ハートピア かごしま	フィッ鳥栖
3	橋口 昭	角 泰司	西元 貢	光武 克典		日野 輝男	中間五月男	峰澤 喜義	田中 孝治	
	佐賀 武雄 F	佐賀 武雄 F	鹿児島 ゆうあい	佐賀 武雄 F		ダーツ 東陽町	鹿児島 ゆうあい	上尾	ハートピア かごしま	
4	木崎 晴美	右近千鶴子	横田 幸子	西川 節子	蒲池 絹代			嶋林伊都子	馬渡 伸明	岩本 健兒
	ハートピア かごしま	はがくれ 川副	銚田中央	佐賀 春日北	はがくれ 川副			びわ湖 栗東	ハートピア かごしま	熊本 ドラゴンズ

卓球バレー



卓
球
バ
レ
ー



ゴロちゃん
佐賀県 TV 協会公認キャラクター

SAGA2024全国障害者スポーツ大会
オープン競技 卓球バレー競技 開催要項
(兼 第14回ムツゴロウ杯卓球バレー交流大会)

1. 開催趣旨 日本発祥の「卓球バレー」は、究極のユニバーサルスポーツとして近年急速に全国各地に普及している。今回の開催は、全国交流大会として10回目、全国障害者スポーツ大会オープン競技としての採用は8回目となる。全国の卓球バレーチームが集い、トップレベルの技術とチームワークを競い合うと同時に選手及び関係者が親睦を深める交流の場となることで、卓球バレーの普及と生涯スポーツの推進及び社会福祉の向上、そして共生社会の実現に寄与することを目指したい。

2. 主 催 日本卓球バレー連盟



3. 主 管 日本卓球バレー連盟西ブロック、佐賀県卓球バレー協会



4. 後 援 佐賀県基山町、佐賀新聞、佐賀県内福祉及びスポーツ関係団体 等

5. 助 成 スポーツ振興くじ助成事業
(独立行政法人日本スポーツ振興センター)



6. 協 力 佐賀県障がい者スポーツ指導者協議会、基山町スポーツ推進委員会、西九州大学

7. 開催日程 2024年10月20日(日)

時 間	内 容
8:45~9:35	受付
9:20~9:35	代表者会議
9:45~10:00	開会式
10:20~10:50	午前の部 (第1試合)
10:50~11:20	午前の部 (第2試合)
11:20~11:50	午前の部 (第3試合)
11:50~12:20	午前の部 (第4試合)
12:20~13:20	昼食・休憩
13:20~13:50	午後の部 (第5試合)
13:50~14:20	午後の部 (第6試合)
14:20~14:50	午後の部 (第7試合)
14:50~15:20	午後の部 (第8試合)
15:40~16:00	閉会式

8. 会 場 基山町総合体育館
<https://www.town.kiyama.lg.jp/kiji003431/index.html>
(佐賀県三養基郡基山町大字宮浦 666 番地 TEL：0942-92-2822)
9. 参加資格 身体・知的・精神のいずれかの障害者手帳を有する者（もしくは、手帳の取得が無くてもいずれかに準ずる障がい者を有する者）及び健常者。ただし健常者にはクラス別に人数制限を設ける。
10. 募集チーム数 ・チャレンジクラス（各ブロック代表チーム） 16 チーム
前回優勝チーム：1、各ブロック枠：12（各4枠）、
開催県枠：1、特別枠：開催地ブロック1、招待枠：1
・ムツゴロウクラス（上記以外のチーム） 16 チーム程度
11. 競技規則 本大会は 2022 年度版日本卓球バレー連盟競技規則および本大会規定により開催する。
12. 競技方法 予選は 3～4 チームによるリーグ戦（リンクリーグ方式）を行い、その後決勝トーナメントおよび交流戦を行う。予選リーグは、1 セット 15 点の 2 セットマッチ（引き分けあり）、順位決定は勝率、直接対決の勝敗、得点率（総得点÷総失点）の順とするが、それでも決まらない場合はコイントス又は抽選により決定する。決勝トーナメントへは、予選各リーグの 1 位と 2 位のチームが進出する。3 位以下のチームについても最低 1 試合以上の交流戦を実施する。
ただし、参加チーム数により試合形式を変更することがある。
13. チーム編成 1) 1 チームの編成は、監督 1 名、選手 12 名以内とする。
2) 監督またはコーチ等が選手を兼ねる場合は、選手名簿にも登録されていなければ、選手として出場することができない。この場合、選手の人員は、選手を兼ねる監督またはコーチ等を含めて 12 名以内とする。なお、必要に応じて若干名のコーチ、手話通訳者、介助者等のベンチ入りを認める。
3) プレーヤーの中に、次の通り障がいのない者を含むことができる。ただし、ブロッカーとして競技することはできない。
①チャレンジクラスは、同時に試合に出られる健常者は 1 名以内とする。
②ムツゴロウクラスは、同時に試合に出られる健常者は 2 名以内とする。
4) 監督・ゲームキャプテン・障がいのない選手は、腕等に主催者側で用意したマークを付けるものとする。

14. 参 加 費 1チーム 5,000 円

15. 服 装 統一した色・模様のもので、且つ背番号などが見やすいユニフォームを着用するのを原則とする。ただし、ビブスの着用やゼッケンを貼り付けて代用することを認める。

16. 表 彰 表彰は、各クラスともに上位 3 チームまで（3 位決定戦を実施）とする。入賞チームには賞状およびメダルを授与する。

17. そ の 他 1) 大会出場にあたっては、事前に医師の診察を受けるなど自己の責任において健康及び安全に十分留意すること。なお、主催者においてはレクリエーション保険（大会当日のみ対象）に一括加入する他、看護師による応急処置のみを行うものとし、それ以上の処置を要する場合は各チームで対応すること。
2) 大会中に主催者および主催者が依頼した者によって撮影された画像は主催者が管理する。また主催者が認めた、各種報道機関、関係団体のホームページ及び SNS で紹介する場合もあるため、各種メディアに掲載不可の場合、大会本部に連絡すること。
3) 適切な水分補給をして、熱中症の積極的な予防を心がけましょう。汗をかいた時などは水分とイオンを同時に補給しましょう。

18. 問い合わせ先

佐賀県卓球バレー協会 事務局 山田力也

〒842-8585 神崎市神埼町尾崎 4490-9
西九州大学 山田力也研究室内

TEL・FAX：0952-37-9281

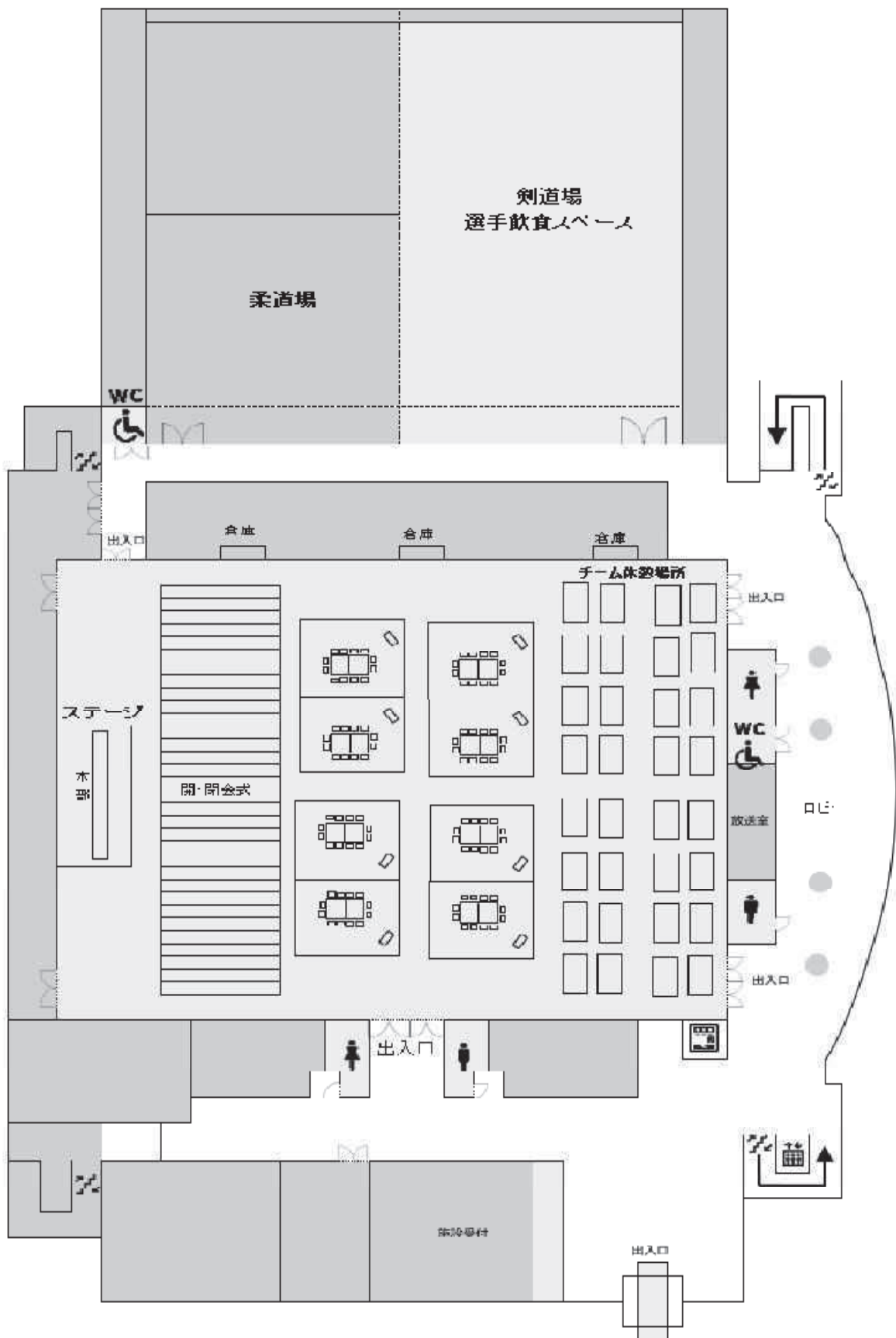
E-mail：stvf.gorochan56@gmail.com

※なるべくメールでご連絡ください。



ゴロちゃん
佐賀県 TV 協会キャラクター

会場図



チャレンジ クラス

*予選リーグ

10:20~10:50 第①試合
10:50~11:20 第②試合
11:20~11:50 第③試合
11:50~12:20 第④試合

12:20~13:20 昼食・休憩

本 部

G

E

C

A

*決勝トーナメント

13:20~13:50 第⑤試合 準々決勝
13:50~14:20 第⑥試合 準決勝、交流戦
14:20~14:50 第⑦試合 交流戦
14:50~15:20 第⑧試合 決勝、3位決定戦

H

F

D

B

★ 予選リーグ

※予選リーグ15点2セットのみ、決勝トーナメント及び交流戦は11点3セット

※予選の順位は、勝ち点、直接対決の勝敗、得点率の順に優先し、それでも並んだ時はコイントスまたは抽選

A リーグ

	チーム名					勝 数	敗 数	引分数	勝点	得点	失点	得点率	順位
1		①		③									
2		①		④									
3		④		②									
4		③		②									

B リーグ

	チーム名					勝 数	敗 数	引分数	勝点	得点	失点	得点率	順位
5		①		③									
6		①		④									
7		④		②									
8		③		②									

C リーグ

	チーム名					勝 数	敗 数	引分数	勝点	得点	失点	得点率	順位
9		①		③									
10		①		④									
11		④		②									
12		③		②									

D リーグ

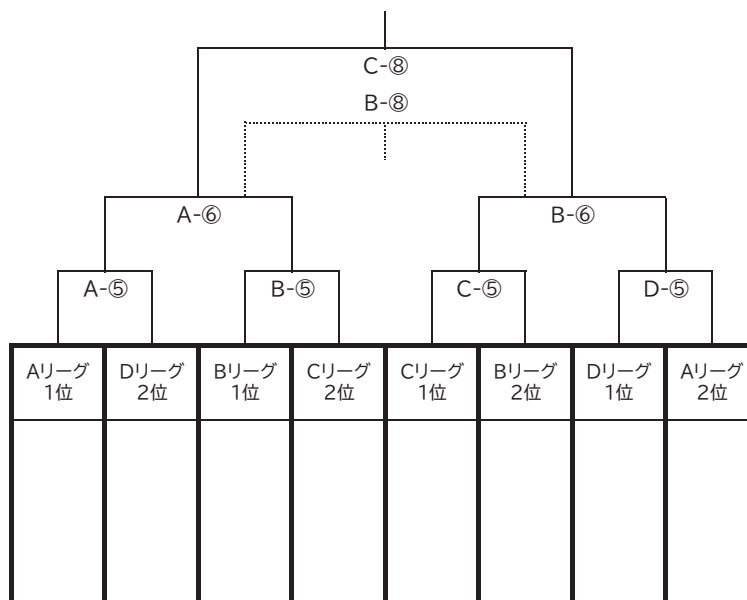
	チーム名					勝 数	敗 数	引分数	勝点	得点	失点	得点率	順位
13		①		③									
14		①		④									
15		④		②									
16		③		②									

※勝ち点は勝ちが3点、引き分けが1点。得点率は、総得点÷総失点で計算する。

★ 決勝トーナメント／交流戦

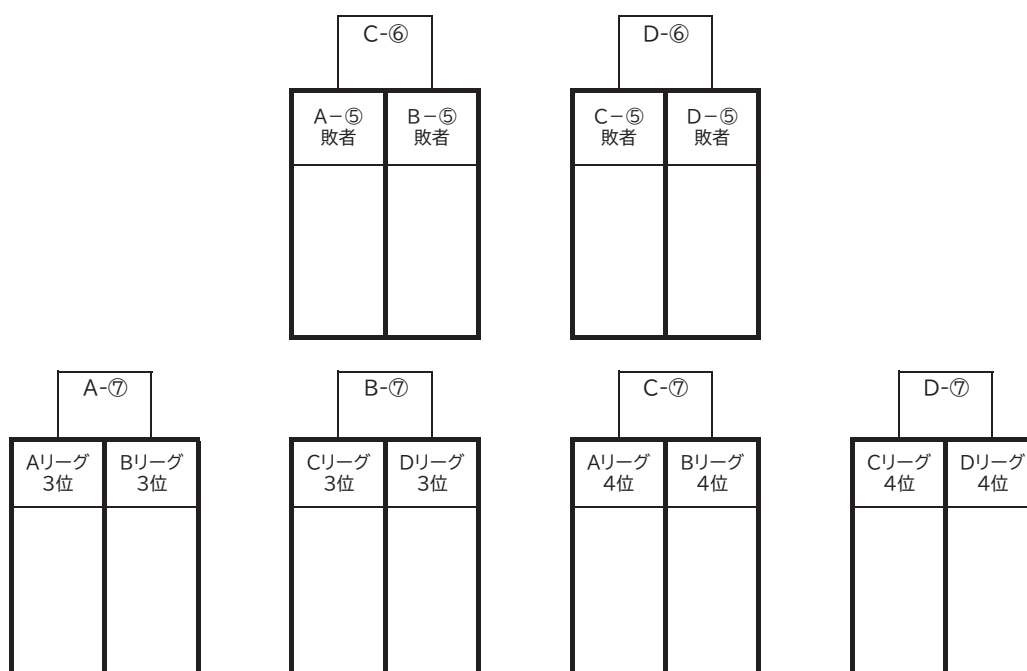
※11点3セット、2セット先取

*決勝トーナメント	13:20～13:50	第⑤試合	準々決勝	A～D
	13:50～14:20	第⑥試合	準決勝	A、B
	14:20～14:50	第⑦試合	交流戦	
	14:50～15:20	第⑧試合	決勝、3位決定戦	C、B



*交流戦（同県所属チームでの試合にならないように調整する場合があります）

13:20～13:50	第⑤試合	準々決勝	
13:50～14:20	第⑥試合	交流戦	C、D
14:20～14:50	第⑦試合	交流戦	A～D
14:50～15:20	第⑧試合	決勝、3位決定戦	



ムツゴロウ クラス

*予選リーグ

10:20~10:50 第①試合

10:50~11:20 第②試合

11:20~11:50 第③試合

11:50~12:20 第④試合

12:20~13:20 昼食・休憩

*決勝トーナメント

13:20~13:50 第⑤試合 準々決勝

*交流戦

13:50~14:20 第⑥試合 準決勝、交流戦

14:20~14:50 第⑦試合 交流戦

14:50~15:20 第⑧試合 決勝、3位決定戦

本 部

G

E

C

A

H

F

D

B

★ 予選リーグ

※予選リーグ15点2セットのみ、決勝トーナメント及び交流戦は11点3セット

※予選の順位は、勝ち点、直接対決の勝敗、得点率の順に優先し、それでも並んだ時はコイントスまたは抽選

E リーグ

	チーム名					勝 数	敗 数	引分数	勝点	得点	失点	得点率	順位
1			①		③								
2		①			④								
3			④		②								
4		③			②								

F リーグ

	チーム名					勝 数	敗 数	引分数	勝点	得点	失点	得点率	順位
5			①		③								
6		①			④								
7			④		②								
8		③			②								

G リーグ

	チーム名					勝 数	敗 数	引分数	勝点	得点	失点	得点率	順位
9			①		③								
10		①			④								
11			④		②								
12		③			②								

H リーグ

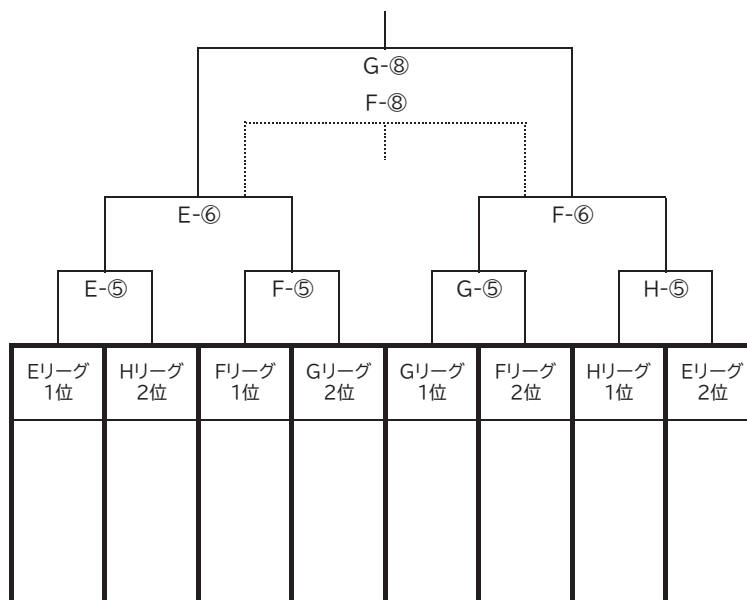
	チーム名					勝 数	敗 数	引分数	勝点	得点	失点	得点率	順位
13			①		③								
14		①			④								
15			④		②								
16		③			②								

※勝ち点は勝ちが3点、引き分けが1点。得点率は、総得点÷総失点で計算する。

★ 決勝トーナメント／交流戦

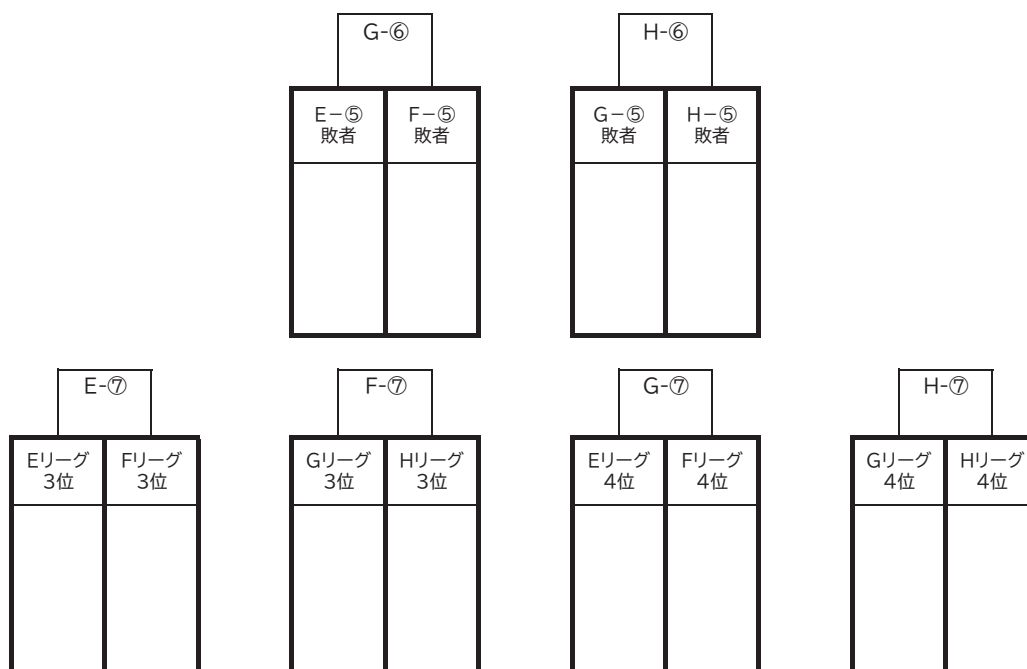
※11点3セット、2セット先取

*決勝トーナメント	13:20～13:50	第⑤試合	準々決勝	E～H
	13:50～14:20	第⑥試合	準決勝	E、F
	14:20～14:50	第⑦試合	交流戦	
	14:50～15:20	第⑧試合	決勝、3位決定戦	G、F



*交流戦（同県所属チームでの試合にならないように調整する場合があります）

13:20～13:50	第⑤試合	準々決勝	
13:50～14:20	第⑥試合	交流戦	G、H
14:20～14:50	第⑦試合	交流戦	E～H
14:50～15:20	第⑧試合	決勝、3位決定戦	



M E M O

SAGA 2024

3 協賛企業・団体

**SAGA
2024**

新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

**SAGA
2024**

新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。

協賛企業・団体一覧(順不同・敬称略)

令和6年8月23日現在

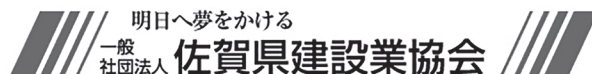
大会特別協賛(第23回全国障害者スポーツ大会)



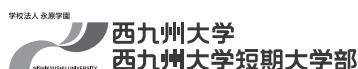
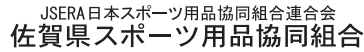
JAPAN GAMES パートナー(SAGA2024)



オフィシャルスポンサー



オフィシャルサポーター





オフィシャルサプライヤー

佐賀県オールトヨタはSAGA2024の
オフィシャルサプライヤーです。

SAGA ALL TOYOTA

西九州マツダ株式会社

 NISHI-KYUSHU MAZDA

佐賀の子育てをもっとハッピーに。

WiRE
ワイヤーさが

西鉄バス佐賀株式会社

20th Anniversary

EARTH ACT Inc.

アースアクト株式会社

★ ★ ★
M スーパーマーケット
モリナガ
MORINAGA



コープさが生活協同組合

SUMCO

城山

SDC

Saga Densan Center

サニクリーン



DAIHATSU

佐賀ダイハツ販売

一般社団法人

佐賀県バス・タクシー協会

山口産業株式会社

YAMAGUCHI NEW SHELTER INDUSTRY Inc.

日産サティオ佐賀

WINWORKS™
Workforce into Capital



一般社団法人

佐賀県医師会



日本郵便



日本マクドナルド株式会社フランチャイジー

昭和フード株式会社

LAWSON

AEON

イオン九州株式会社



公益社団法人

日本フラワーデザイナー協会



Honda Cars 佐賀

Yutoku

祐徳自動車株式会社

<https://www.yutoku.jp>



昭和自動車株式会社



全国マツダ労働組合連合会

Federation of All Mazda Workers' Unions (AMW)



JAグループ佐賀



ヤマト運輸



朝日テクノ株式会社



TOYO BEAUTY



For the next stage

BPLUST

Yakult

佐賀県ヤクルト販売株式会社



佐賀県有明海漁業協同組合

佐賀市西与賀町大字屋外821番地4 TEL0952-24-3351(代)

ホームページ <http://www.jf-sariake.or.jp>

株式会社トヨタレンタリース佐賀



大会協力企業

※企業名のみ

- 株式会社ルイ高
- 野中建設株式会社
- Cottage Ureshino
- 医療法人卓悠会 さが駅前眼科
- 株式会社コンドウ企画
- 株式会社佐賀工房
- 有限会社佐嘉の糸
- 日本乾溜工業株式会社 佐賀支店
- 株式会社西原商会九州
- 株式会社プレナス
- 株式会社 SCREEN グラフィックソリューションズ
- 株式会社ブルーム
- 株式会社ヒライ
- コープさが生活協同組合
- 公益社団法人佐賀県看護協会
- ライオンズクラブ国際協会 337-C 地区1R・2Z
- 株式会社永池
- ギフトサンジョー
- 株式会社ワイビーエム
- 株式会社鶴屋菓子舗
- 株式会社一ノ瀬畜産
- 医療法人ファースト くさの耳鼻咽喉科・小児科
- 株式会社ヨコオ
- シンエイメタルテック株式会社
- 株式会社葉隠緑化建設
- 株式会社ファーストリバー
- 株式会社商工組合中央金庫 佐賀支店
- 佐賀県信用金庫協会
- 昭和メンテナンス工業株式会社
- 西日本ブレーンサービス株式会社
- サンポー食品株式会社
- 田島株式会社
- 株式会社豆田組
- シマウチエンジニアリング株式会社
- 九州住電精密株式会社

- 株式会社 Liam
- 株式会社鵜池造園
- 株式会社イーダブリュエムファクトリー
- 株式会社トヨタレンタリース佐賀
- 合同会社ロジスト
- 真生工業株式会社
- 株式会社中山ホールディングス
- 株式会社大橋
- 株式会社宮園電工
- 株式会社トラベル佐賀
- シゲマツ不動産有限会社
- 唐津瓦斯株式会社
- 株式会社佐賀共栄銀行
- 株式会社関家具
- 中国塗料株式会社
- 株式会社森光商店
- 佐賀酒類販売株式会社
- 株式会社東洋新薬
- 東島電気工事株式会社
- 香
- 株式会社北島
- 山代ガス株式会社
- 正宝電気株式会社
- 有限会社ファインセーブ
- 株式会社さかえフーズ
- ホテルニューオータニ佐賀
- 九州ミロク会計人会
- 株式会社サン海苔
- 田中建機工業株式会社
- 株式会社ミッド佐賀
- 一般社団法人佐賀県警備業協会
- 株式会社大原老舗
- 有限会社有森商店
- 唐津土建工業株式会社
- 株式会社ANDCO
- 株式会社九電工 佐賀支店
- リコージャパン株式会社 デジタルサービス営業本部 佐賀支社
- 栄城設備工業株式会社

- 有限会社池田誠商店
- 株式会社イケマコ
- 株式会社栗山建設
- 株式会社田中守商店
- 佐銀リース株式会社
- 株式会社音成印刷
- 株式会社西村商会
- ニッポンレンタカー九州株式会社
- 株式会社 PARON
- 日本ハードメタル株式会社
- 株式会社クラウン・パッケージ
- 有限会社ピアツフェ
- 味の素株式会社 九州支社
- 株式会社ネット鹿島
- トヨタ紡織九州株式会社
- 株式会社バイオテックス
- 鹿島印刷株式会社
- 株式会社酒井組
- 一般財団法人九州電気保安協会 佐賀支部
- 株式会社マベック
- 株式会社村岡総本舗
- 佐賀県茶商工業協同組合
- 嬉野茶商工業協同組合
- ライオン株式会社
- 株式会社山東美建
- 大串製菓店
- 一般社団法人佐賀県木材協会
- 有限会社佐賀東部青果
- 株式会社安永
- レンゴー労働組合 鳥栖支部
- 佐賀葉がくれライオンズクラブ

このほか多くの企業・団体・個人の皆様に御協力いただいております。
ありがとうございました。

M E M O

SAGA 2024

M E M O

SAGA 2024

あなたの挑戦する姿が、 私たちみんなの勇気になるから

大同生命は1992年から「全国障害者スポーツ大会」に特別協賛し、
多くの仲間がボランティアで運営に参加しています。



第23回全国障害者スポーツ大会 2024 10/26(土)▶28(月)

SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。



さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

大会特別協賛

DAIDO 大同生命保険株式会社



日本パラスポーツ協会オフィシャルパートナー

障がい者スポーツの
支援に関する大同生命
の取り組みはこちら

